

**令和4年度
当初予算の概要**

**令和4年2月
常滑市**

はじめに

市民の皆様方におかれましては、日頃から本市の行財政運営に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年度については、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、市民生活を守り、市内事業者の事業継続等を支援するため、市としては、国や県と連携しながら、各種コロナ対策事業を実施してきました。

市内事業者への支援を主眼とした経済対策事業としては、「キャッシュレスキャンペーン」、「ブライダル支援」、「セントレア発着遊覧フライト」などを展開するとともに、大きな影響を受けた子育て世帯や低所得世帯の方々に対しては、各種給付金等により、様々な角度からの支援に努めたところです。

さらに、抜本的なコロナ対策として不可欠なワクチン接種に関しては、移転前の新庁舎を会場として有効活用し、高齢者向けの会場までの移動手段確保助成も実施することで強力に推進し、多くの市民の皆さんに接種していただきました。

こうした厳しい中ではありましたが、陶の森資料館のリニューアルオープンやボートレースとこなめの新スタンドのオープン、また、飛香台に建設した新庁舎への移転を無事に終えるなど、令和3年度は常滑市にとって明るい話題もたくさんありました。

令和4年度の当初予算は、「第6次常滑市総合計画」や「常滑市観光戦略プラン2022」をはじめとする各種計画、また、ゼロカーボン、デジタル化の推進に係る各種宣言に基づく事業を新規計上するとともに、従来に引き続き、子育て支援のさらなる充実を図りつつ、防災関係事業や各種施設の老朽化対策、修繕事業、更新事業なども進めてまいります。

今後については、コロナ収束後の状況も見極めつつ、市民の皆様へ安全、安心、そして成長を実感していただけるよう、精一杯の行財政運営に取り組んでまいります。

引き続き、市民の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月

常滑市長 伊藤辰矢

目 次

1	会計別当初予算規模	1
2	一般会計	
(1)	当初予算概要	5
①	一般会計歳入当初予算額	
②	一般会計歳出当初予算額（目的別）	
③	一般会計歳出当初予算額（性質別）	
④	継続費	
⑤	債務負担行為	
(2)	主な事業一覧	18
3	主な事業概要	29
4	特別会計	55
5	企業会計	61

《参考》

1	歳入構造の推移（一般会計当初）	69
2	歳出（性質別）構造の推移（一般会計当初）	70
3	一般財源の推移（一般会計当初）	71
4	市債残高の推移（一般会計）	72
5	基金残高の推移（一般会計）	72
6	市債残高の推移（全会計）	73
7	歳入歳出収支見込（一般会計）	74
8	長期債務残高見込	75
9	財政健全化指標見込	75
10	用語集	76

1 会計別当初予算規模

会計別		令和4年度		令和3年度		
		予算額(千円)	増減率%	予算額(千円)	増減率%	
一般会計		24,030,000	△ 5.3	25,370,000	△ 2.8	
特別会計		11,177,250	4.0	10,747,534	2.9	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	5,063,547	4.8	4,833,304	2.3	
	後期高齢者医療	853,832	3.3	826,954	0.4	
	介護保険事業	5,124,369	3.3	4,959,138	4.2	
	常滑駅周辺土地区画整理事業	135,502	5.7	128,138	△ 5.6	
企業会計		83,663,634	21.6	68,830,325	23.0	
企業会計の内訳	下水道事業		4,314,270	△ 10.1	4,801,533	△ 19.0
	収益的	収入	2,529,145	△ 0.2	2,533,809	△ 13.8
		支出	2,385,732	5.5	2,262,370	0.1
	資本的	収入	1,871,011	△ 19.7	2,329,844	△ 19.1
		支出	1,928,538	△ 24.0	2,539,163	△ 30.8
	水道事業		2,211,224	7.4	2,059,073	△ 13.7
	収益的	収入	1,608,040	△ 0.2	1,611,991	△ 8.0
		支出	1,398,835	△ 1.1	1,414,180	△ 3.3
	資本的	収入	139,551	△ 0.3	139,923	△ 35.0
		支出	812,389	26.0	644,893	△ 30.3
	モーターボート競走事業		68,801,356	29.9	52,955,397	35.5
	収益的	収入	72,175,871	40.2	51,494,756	39.7
		支出	68,315,162	38.7	49,263,643	35.7
	資本的	収入	2	△ 100.0	1,088,642	△ 57.9
		支出	486,194	△ 86.8	3,691,754	32.0
	病院事業		8,336,784	△ 7.5	9,014,322	5.3
	収益的	収入	7,287,215	1.0	7,217,150	8.8
		支出	7,630,498	7.1	7,125,324	△ 12.0
	資本的	収入	517,362	△ 71.1	1,789,718	554.1
支出		706,286	△ 62.6	1,888,998	303.8	
合計		118,870,884	13.3	104,947,859	13.5	

2 一般会計

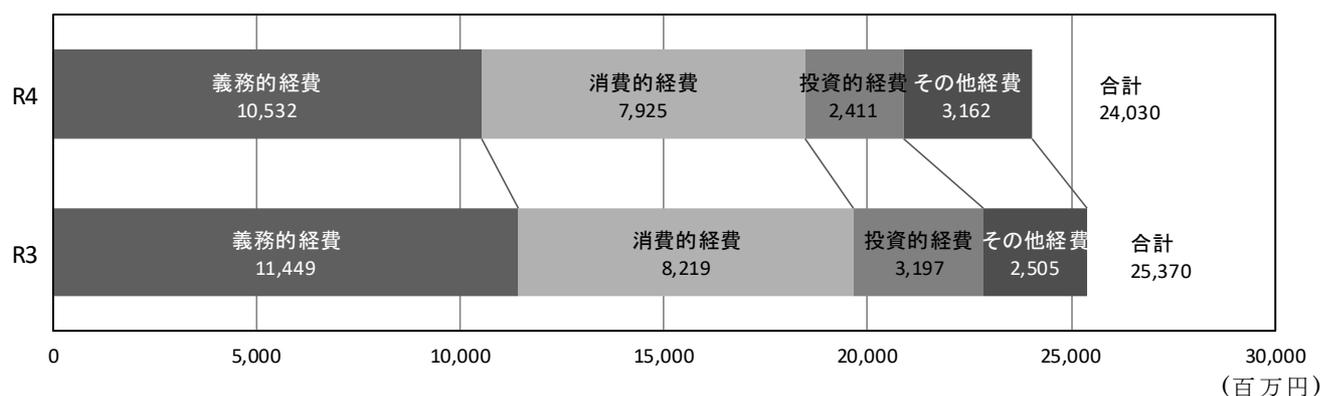
(1) 当初予算概要

令和 4 年度の一般会計歳入歳出予算は 240 億 3,000 万円とし、前年度比の予算規模は 13 億 4,000 万円(5.3%)縮小しましたが、過去 4 番目の規模となっています。予算規模縮小の主な要因は、新庁舎建設や移転に係る事業が収束したこと、また、コロナに係る税の徴収猶予特例制度による歳入歳出への影響がなくなったことなどが挙げられます。

歳入のうち市税については、徴収猶予特例の影響がなくなることで滞納繰越分を前年度比 10 億 6,675 万円の減とする一方、現年度課税分は令和 3 年度の決算見込みを踏まえて 7 億 784 万円の増とし、市税全体では 122 億 9,494 万 1 千円を計上しています。

歳出については、義務的経費のうち「公債費」では、猶予特例債の償還分が減となった影響で 11 億 822 万 5 千円の減としました。消費的経費の「補助費等」は、りんくう町の特別地域への進出企業に対する立地促進奨励金が 5 年を経過したことで大きく減となったことや、常滑武豊衛生組合への分担金が減となったことなどで 4 億 6,002 万 1 千円の減としています。投資的経費の「普通建設事業費」では、新庁舎などの大規模工事が完了したことで 7 億 8,586 万 2 千円の減としています。その他経費のうち「積立金」では、財政調整基金への積立金 2 億円を予算化したことや、今後の公共施設の更新や長寿命化に備え、公共施設等整備基金へ 3 億 2,004 万 9 千円の積立てを計上したこと等により、5 億 5,359 万 5 千円の増としています。

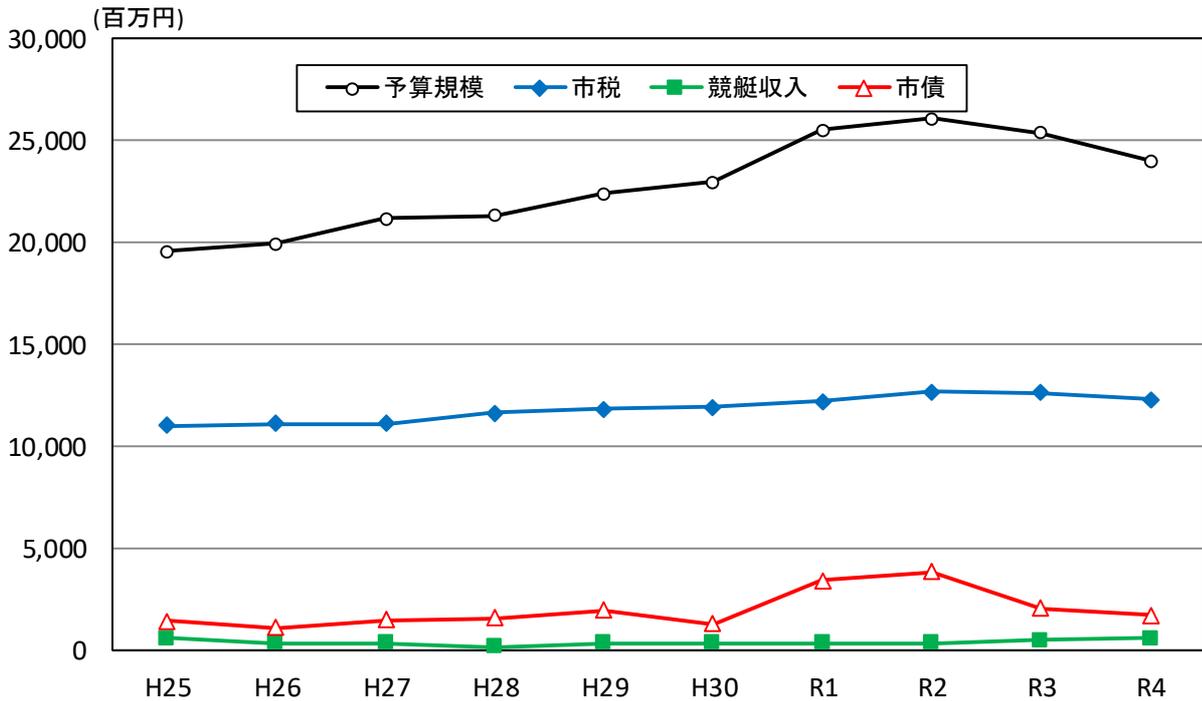
○歳出区分別当初予算の比較



(単位:百万円、%)

区分 年度	義務的 経費	消費的 経費	投資的 経費	その他 経費	計
R4	10,532	7,925	2,411	3,162	24,030
R3	11,449	8,219	3,197	2,505	25,370
増減	△917	△294	△786	657	△1,340
増減率	△8.0	△3.6	△24.6	26.3	△5.3

○一般会計当初予算規模と主な歳入の推移

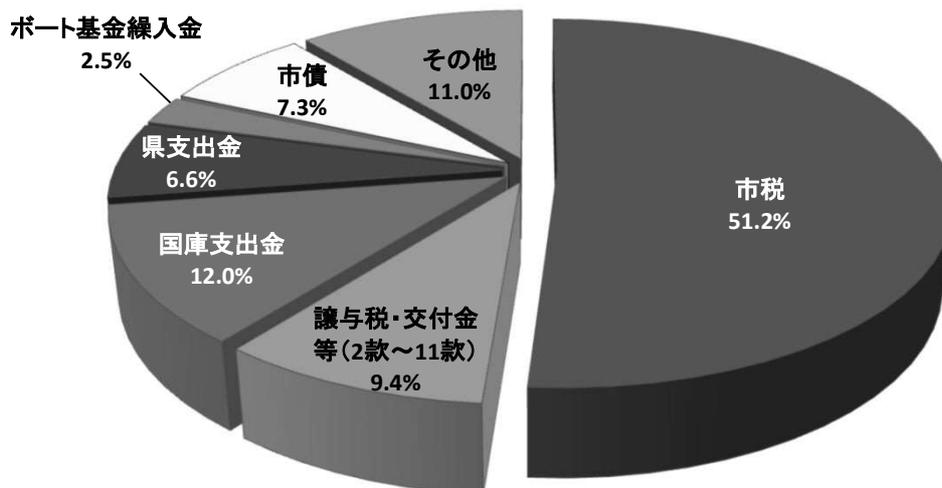


(単位:百万円、%)

年度	当初予算規模		市 税		当初予算 規模に占 める市税 の割合	競艇事業収入		市 債	
	金 額	増減率	金 額	増減率		金 額	増減率	金 額	増減率
H25	19,600	△ 1.6	11,030	△ 3.8	56.3	600	0.0	1,489	△ 12.8
H26	19,960	1.8	11,142	1.0	55.8	400	△ 33.3	1,144	△ 23.2
H27	21,200	6.2	11,154	0.1	52.6	400	0.0	1,505	31.6
H28	21,350	0.7	11,639	4.3	54.5	200	△ 50.0	1,612	7.1
H29	22,390	4.9	11,848	1.8	52.9	400	100.0	1,991	23.5
H30	22,960	2.5	11,948	0.8	52.0	400	0.0	1,320	△ 33.7
R1	25,539	11.2	12,202	2.1	47.8	400	0.0	3,442	160.8
R2	26,090	2.2	12,690	4.0	48.6	400	0.0	3,849	11.8
R3	25,370	△ 2.8	12,653	△ 0.3	49.9	500	25.0	2,078	△ 46.0
R4	24,030	△ 5.3	12,295	△ 2.8	51.2	600	20.0	1,751	△ 15.8

※ R3年度以降の競艇事業収入はボートレースまちづくり基金繰入金

① 一般会計歳入当初予算額



○一般会計歳入予算額

(単位:千円)

款別	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	構成比%	予算額	構成比%	増減額	増減率%
1 市税	12,294,941	51.2	12,653,851	49.9	△ 358,910	△ 2.8
2 地方譲与税	241,026	1.0	269,656	1.1	△ 28,630	△ 10.6
3 利子割交付金	4,000	0.0	5,000	0.0	△ 1,000	△ 20.0
4 配当割交付金	48,000	0.2	41,000	0.2	7,000	17.1
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
6 法人事業税交付金	105,000	0.5	55,000	0.2	50,000	90.9
7 地方消費税交付金	1,392,000	5.8	1,284,000	5.1	108,000	8.4
8 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	57,000	0.2	53,000	0.2	4,000	7.5
10 地方特例交付金	96,000	0.4	257,000	1.0	△ 161,000	△ 62.6
11 地方交付税	321,141	1.3	219,000	0.9	102,141	46.6
12 交通安全対策特別交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	44,433	0.2	44,760	0.2	△ 327	△ 0.7
14 使用料及び手数料	359,148	1.5	367,837	1.4	△ 8,689	△ 2.4
15 国庫支出金	2,878,926	12.0	2,860,194	11.3	18,732	0.7
16 県支出金	1,588,131	6.6	1,457,501	5.7	130,630	9.0
17 財産収入	247,880	1.0	315,921	1.2	△ 68,041	△ 21.5
18 寄附金	46,047	0.2	32,236	0.1	13,811	42.8
19 繰入金 (うちポート基金)	864,255 (600,000)	3.6 (2.5)	1,917,187 (500,000)	7.6 (0.8)	△ 1,052,932 (100,000)	△ 54.9 (20.0)
20 繰越金	400,000	1.7	200,000	0.8	200,000	100.0
21 諸収入	1,275,271	5.3	1,242,656	4.9	32,615	2.6
22 市債	1,750,800	7.3	2,078,200	8.2	△ 327,400	△ 15.8
計	24,030,000	100.0	25,370,000	100.0	△ 1,340,000	△ 5.3

一般会計歳入当初予算額の主な増減理由

(1) 市税(1款)[122億9,494万1千円/前年度比△3億5,891万円(△2.8%)]

市税全体では122億9,494万1千円を見込み、そのうち現年度課税分は、前年度比7億784万円(6.1%)増の122億5,544万円、滞納繰越分は、前年度比10億6,675万円(96.4%)減の3,950万1千円としました。

主な内容は、次のとおりです。

- ① 市民税(個人)は、コロナによる影響が続くものの、令和3年度決算見込みから、前年度比2億80万円(6.8%)増の31億3,280万円としました。
- ② 市民税(法人)は、コロナによる影響が続くものの、令和3年度決算見込みから、前年度比1億2,835万円(45.6%)増の4億985万円としました。
- ③ 固定資産税(現年・土地)は、県所有地売却による増が見込めるものの、空港島を始めとする地価下落による減を見込み、前年度比5,900万円(2.7%)減の21億300万円としました。
- ④ 固定資産税(現年・家屋)は、新增築に係る増を見込むとともに、コロナに係る中小事業者等の事業用家屋に対する軽減措置終了等により、前年度比1億7,400万円(6.3%)増の29億3,100万円としました。
- ⑤ 固定資産税(現年・償却)は、事業者の新規投資による増を見込むとともに、コロナに係る中小事業者等の償却資産に対する軽減措置終了等により、前年度比1億3,100万円(7.6%)増の18億6,300万円としました。
- ⑥ 固定資産税(滞納繰越分)は、コロナに係る徴収猶予特例制度による令和2年度分が令和3年度に計上されたため、前年度比9億850万円(98.5%)減の1,400万円としました。
- ⑦ 国有資産等所在市町村交付金は、該当地の地価下落、県有地借地面積減少等により、前年度比420万円(2.2%)減の1億9,110万円としました。
- ⑧ 市たばこ税は、コロナによる影響が続くものの、令和3年度決算見込みから、前年度比8,700万円(24.8%)増の4億3,800万円としました。
- ⑨ 都市計画税は、固定資産税の動向にあわせて、現年度課税分で前年度比1,800万円(1.8%)増の10億2,200万円、滞納繰越分で前年度比1億3,230万円(98.4%)減の220万円としました。

○税目別の状況

(単位:千円)

税目	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	うち空港関連	予算額	うち空港関連	総額	うち空港関連
市民税(個人)	3,132,800	219,000	2,932,000	133,500	200,800	85,500
市民税(法人)	409,850	127,800	281,500	114,000	128,350	13,800
固定税(現年・土地)	2,103,000	723,000	2,162,000	918,000	△ 59,000	△ 195,000
固定税(現年・家屋)	2,931,000	1,311,000	2,757,000	1,484,000	174,000	△ 173,000
固定税(現年・償却)	1,863,000	1,017,000	1,732,000	1,049,000	131,000	△ 32,000
固定税(滞納繰越分)	14,000	0	922,500	908,000	△ 908,500	△ 908,000
市町村交付金	191,100	181,500	195,300	185,700	△ 4,200	△ 4,200
軽自動車税	187,991	1,323	182,051	1,030	5,940	293
市たばこ税	438,000	52,500	351,000	54,000	87,000	△ 1,500
都市計画税(現年)	1,022,000	414,000	1,004,000	507,000	18,000	△ 93,000
都市計画税(滞納繰越分)	2,200	0	134,500	132,000	△ 132,300	△ 132,000
計	12,294,941	4,047,123	12,653,851	5,486,230	△ 358,910	△ 1,439,107

※R4は「空港関連」の対象範囲を一部見直しています

○都市計画税の使途

(単位:千円)

税 目		令和4年度	令和3年度	比 較
都市計画 事業費	街 路	0	9,596	△ 9,596
	公 園	180,714	229,653	△ 48,939
	公 共 下 水	1,280,001	1,315,999	△ 35,998
	市街地開発事業	74,552	63,590	10,962
都市計画事業関連の地方債償還額		569,163	503,325	65,838
合計		2,104,430	2,122,163	△ 17,733
財源内訳	都市計画税収入額	1,024,200	1,006,500	17,700
	地 方 債	77,200	149,400	△ 72,200
	一 般 財 源	907,020	838,836	68,184
	そ の 他	96,010	127,427	△ 31,417
合計		2,104,430	2,122,163	△ 17,733

※令和3年度の都市計画税は徴収猶予特例による繰越分を除く

(2) 地方譲与税(2款)[2億4,102万6千円／前年度比△2,863万円(△10.6%)]

令和3年度決算見込みから、地方揮発油譲与税を4,900万円(+800万円)、自動車重量譲与税を1億5,300万円(+1,500万円)、森林環境譲与税を602万6千円(+137万円)、航空機燃料譲与税を3,300万円(△5,300万円)としました。

(3) 法人事業税交付金(6款)[1億500万円／前年度比+5,000万円(+90.9%)]

令和3年度決算見込み及び法人事業税交付金導入における経過措置の影響を考慮し、5,000万円の増額としました。

(4) 地方消費税交付金(7款)[13億9,200万円／前年度比+1億800万円(+8.4%)]

令和3年度決算見込みから1億800万円の増額としました。なお、地方消費税の社会保障財源化分の使途は、以下のとおりとしています。

○地方消費税交付金(社会保障財源化分)の使途

(単位:千円)

区分	事業名	事業費	財 源 内 訳					
			特 定 財 源				一 般 財 源	
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	985,863	449,387	223,369	0	0	40,521	272,586
	高齢者福祉事業	66,300	0	2,441	0	7,428	7,303	49,128
	児童福祉事業	3,783,816	1,444,142	523,359	5,400	229,297	389,898	1,191,720
	医療費支給事業	659,244	1,140	196,546	0	248,560	27,565	185,433
	生活保護事業	397,153	297,379	4,500	0	0	12,330	82,944
	その他の社会福祉事業	671,415	6,276	7,138	0	38,811	80,134	539,056
	小 計	6,563,791	2,198,324	957,353	5,400	524,096	557,751	2,320,867
社会保険	国民健康保険事業特別会計繰出金	368,370	44,113	145,321	0	0	41,089	137,847
	後期高齢者医療特別会計繰出金	177,322	0	111,745	0	0	8,487	57,090
	介護保険事業特別会計繰出金	795,926	23,288	11,644	0	0	11,644	749,350
	小 計	1,341,618	67,401	268,710	0	0	61,220	944,287
保健衛生	予防事業	575,760	174,984	3,576	0	48	51,382	345,770
	病院事業会計繰出金	722,219	0	0	0	81,000	82,208	559,011
	その他の保健衛生事業	91,421	0	210	0	31,435	7,753	52,023
	小 計	1,389,400	174,984	3,786	0	112,483	141,343	956,804
合 計		9,294,809	2,440,709	1,229,849	5,400	636,579	760,314	4,221,958

(5) 環境性能割交付金(9 款)[5,700 万円／前年度比+400 万円(+7.5%)]

令和 3 年度決算見込みと、令和 4 年 1 月をもって税率の臨時的軽減(税率 1%減)が終了した影響を考慮し、400 万円の増額としました。

(6) 地方特例交付金(10 款)[9,600 万円／前年度比△1 億 6,100 万円(△62.6%)]

令和 3 年度に限り設けられた中小企業者等の事業用家屋及び償却資産に係る新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の皆減により、全体で 1 億 6,100 万円の減額としました。

(7) 地方交付税(11 款)[3 億 2,114 万 1 千円／前年度比+1 億 214 万 1 千円(+46.6%)]

市税の増収見込み、人口や算定上の単位費用の増等により、普通交付税を前年度比 1 億 214 万 1 千円増の 3 億 1,114 万 1 千円、特別交付税を前年度と同額の 1,000 万円としました。

(8) 国庫支出金(15 款)[28 億 7,892 万 6 千円／前年度比+1,873 万 2 千円(+0.7%)]

国の令和 3 年度補正予算(第 1 号)による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1 億 7,135 万円のうち、令和 3 年度 1 月補正での計上分を除いた 1 億 1,619 万円を小中学校音楽室の空調整備に活用するため計上しました。一方で、令和 3 年度に実施した SAKAI 保育園の整備に係る交付金 1 億 1,882 万円を皆減としました。そのほか、利用者の増に伴う介護給付費・訓練等給付費負担金の増など、実施する事業に応じて計上しています。

(9) 県支出金(16 款)[15 億 8,813 万 1 千円／前年度比+1 億 3,063 万円(+9.0%)]

農業者等が加工・販売施設等を整備する取組みを支援するための 6 次産業化施設整備事業に係る補助金 5,000 万円を新規計上しました。また、任期満了を控えた参議院議員通常選挙、愛知県知事選挙、愛知県議会議員一般選挙に係る委託金を合わせて 5,240 万円を計上しました。そのほか、利用者の増に伴う介護給付費・訓練等給付費負担金の増など、実施する事業に応じて計上しています。

(10) 財産収入(17 款)[2 億 4,788 万円／前年度比△6,804 万 1 千円(△21.5%)]

令和 3 年度に計上していた西知多道路事業により移転する青海グラウンドの用地売払収入 8,291 万 7 千円を皆減としました。一方で、事業用定期借地等による土地貸付料を 1,490 万 9 千円増とし、1 億 509 万 6 千円を計上しました。

(11) 繰入金(19款)[8億6,425万5千円／前年度比△10億5,293万2千円(△54.9%)]

新庁舎建設事業の完了に伴い市庁舎整備基金繰入金6億183万1千円を皆減としました。また、令和3年度に財源補てんのために予算計上していた財政調整基金繰入金5億円も皆減としました。

なお、ボートレースまちづくり基金繰入金は1億円増の6億円とし、その充当先は以下のとおり、ボートレースまちづくり基金条例の趣旨に沿った各事業の一般財源分に対して一定割合を充当しています。

また、令和3年度までにふるさと納税制度を通じて寄せられた寄附金が一定の額となったため、これを積極的に活用することとし、以下のとおり計9,953万円を寄附の趣旨に沿った事業に充当します。

○令和4年度ボートレースまちづくり基金充当事業一覧 (単位:千円)

款	項	目	事業名	事業費	基金充当額
3	1	5	子ども医療費	329,971	161,000
3	1	5	精神障がい者医療費	73,359	33,000
3	2	2	民間保育所等運営費補助金	83,647	31,000
3	2	3	保育園大規模改修事業費	6,000	400
4	4	1	常滑市病院事業会計補助金	419,050	81,000
6	1	3	小脇公園指定管理料 ※	9,500	6,100
9	1	3	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入費 ※	66,768	3,500
10	2	1	小学校校舎工事費 ※	41,500	7,000
10	3	1	中学校体育施設工事費 ※	261,400	41,000
10	5	3	図書館指定管理料	73,586	48,000
10	5	4	公民館指定管理料	68,975	45,000
10	5	6	文化会館指定管理料	75,773	46,000
10	6	3	常滑公園指定管理料	74,470	41,000
10	6	3	夜間照明施設更新事業費 ※	71,823	12,000
10	6	3	温水プール指定管理料	77,760	44,000
計				1,733,582	600,000

※印の事業は、R4年度からの新規充当事業を表す

○令和4年度ふるさと納税を財源とする基金の充当事業一覧 (単位:千円)

款	項	目	事業名	事業費	基金充当額
2	1	10	防犯カメラ設置管理費	2,217	1,705
2	1	10	防犯灯設置費補助金	3,500	3,500
3	2	3	保育園等遊具更新事業費	8,618	8,618
3	2	5	児童遊園等遊具更新事業費	8,754	8,754
4	1	2	もうすぐ出産プレゼント訪問事業費	4,400	3,375
4	1	5	地球温暖化対策事業費	4,718	4,718
4	3	2	高齢者等ごみ出し支援事業費	1,511	1,511
4	3	2	不法投棄対策事業費	2,049	142
7	1	7	観光戦略プラン事業費	12,521	5,830
7	1	7	やきもの散歩道路面整備事業費	5,000	5,000
7	1	7	やきもの散歩道地区景観保全基金積立金	10,310	10,290
10	2	1	小学校修繕費	28,653	2,000
10	2	1	小学校空調設備整備費	112,379	20,233
10	3	1	中学校空調設備整備費	65,017	11,705
10	5	5	国際芸術祭推進費	4,896	994
10	6	3	夜間照明施設更新事業費	71,823	11,155
計				346,366	99,530

(12) 諸収入(21 款)[12 億 7,527 万 1 千円／前年度比+3,261 万 5 千円(+2.6%)]

競艇事業収入は前年度比 1 億円増の 4 億円を見込みました。一方で、事業の進捗を踏まえ西知多道路事業の市道・農道・用排水路の公共補償費を 8,020 万円減とし 2,734 万 2 千円を計上しました。

(13) 市債(22 款)[17 億 5,080 万円／前年度比△3 億 2,740 万円(△15.8%)]

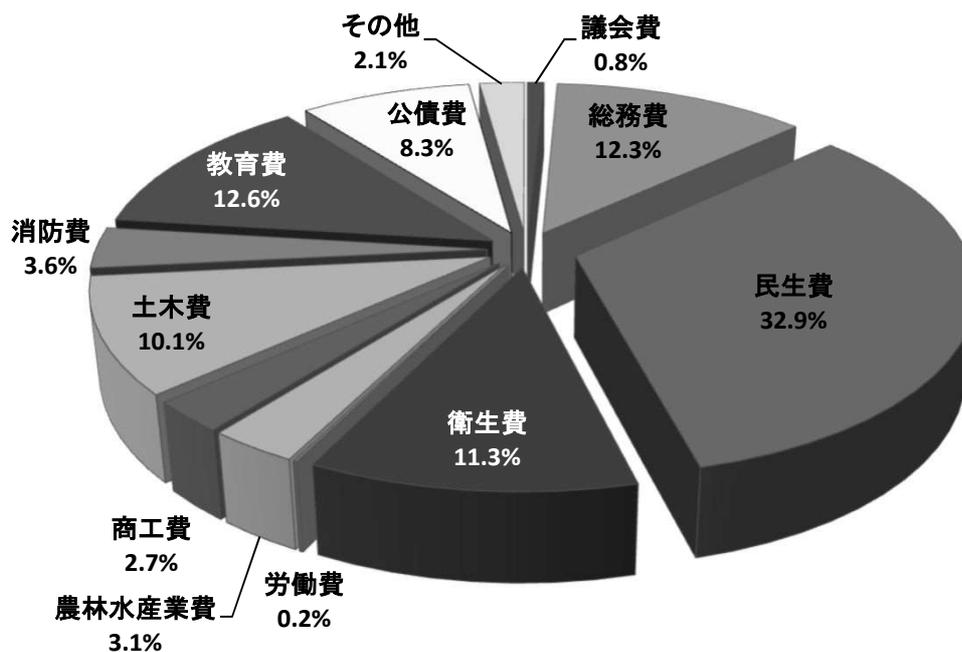
新庁舎建設事業や三和南保育園の大規模改修工事の終了に伴う減額がある一方、図書館解体事業、青海中学校グラウンドの夜間照明施設更新事業など令和 4 年度の事業に応じて計上しています。

また、臨時財政対策債は、普通交付税の算定見込みから前年度比 2 億 4,300 万円減の 7 億 3,400 万円としました。

(14) その他の歳入

利子割交付金(3 款)、配当割交付金(4 款)、株式等譲渡所得割交付金(5 款)、交通安全対策特別交付金(12 款)は、前年度決算見込みによりそれぞれ計上しました。自動車取得税交付金(8 款)は滞納繰越分等の交付に備え、前年度同額の 1 千円を計上しました。寄附金(18 款)は、ふるさと納税寄附金で 1,380 万円の増を見込むなど、全体で 4,604 万 7 千円を計上しました。繰越金(20 款)では、決算剰余金に係る積立てを予算化することとしたため、2 億円増の 4 億円を計上しました。

② 一般会計歳出当初予算額（目的別）

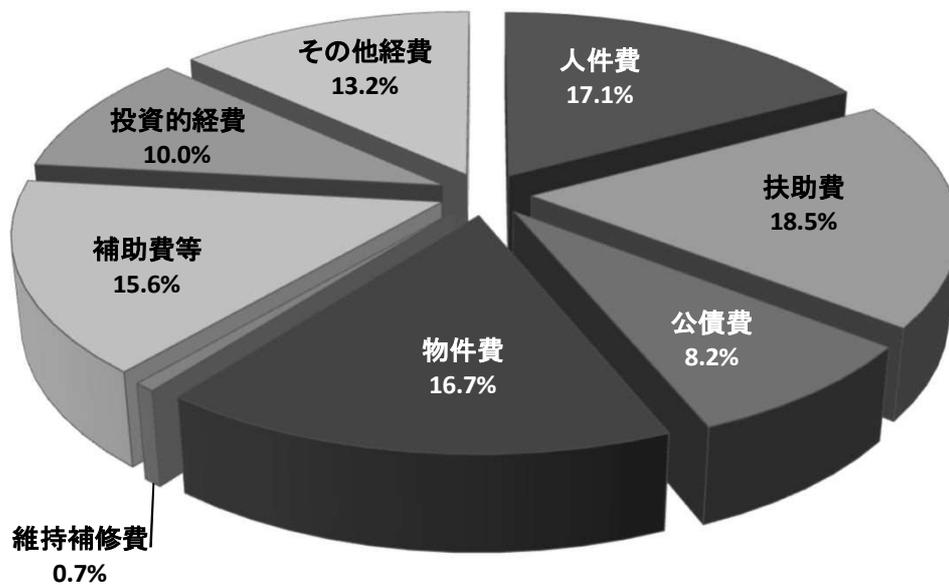


○一般会計歳出予算額（目的別）

（単位：千円）

款 別	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	構成比 %	予算額	構成比 %	増減額	増減率 %
1 議会費	193,993	0.8	200,834	0.8	△ 6,841	△ 3.4
2 総務費	2,960,226	12.3	3,005,271	11.9	△ 45,045	△ 1.5
3 民生費	7,915,014	32.9	8,163,196	32.2	△ 248,182	△ 3.0
4 衛生費	2,707,862	11.3	2,918,821	11.5	△ 210,959	△ 7.2
5 労働費	34,217	0.2	37,295	0.1	△ 3,078	△ 8.3
6 農林水産業費	749,405	3.1	813,252	3.2	△ 63,847	△ 7.9
7 商工費	647,953	2.7	820,634	3.2	△ 172,681	△ 21.0
8 土木費	2,422,002	10.1	2,406,140	9.5	15,862	0.7
9 消防費	860,428	3.6	880,491	3.5	△ 20,063	△ 2.3
10 教育費	3,033,994	12.6	2,510,935	9.9	523,059	20.8
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
12 公債費	1,986,065	8.3	3,094,290	12.2	△ 1,108,225	△ 35.8
13 諸支出金	388,836	1.6	388,836	1.5	0	0.0
14 予備費	130,000	0.5	130,000	0.5	0	0.0
計	24,030,000	100.0	25,370,000	100.0	△ 1,340,000	△ 5.3

③ 一般会計歳出当初予算額（性質別）



○一般会計歳出予算額（性質別）

（単位：千円）

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	
	予 算 額	構成比 %	予 算 額	構成比 %	増 減 額	増減率 %
義 務 的 経 費	10,531,474	43.8	11,449,388	45.1	△ 917,914	△ 8.0
人 件 費	4,101,456	17.1	3,988,112	15.7	113,344	2.8
扶 助 費	4,443,953	18.5	4,366,986	17.2	76,967	1.8
公 債 費	1,986,065	8.2	3,094,290	12.2	△ 1,108,225	△ 35.8
消 費 的 経 費	7,925,411	33.0	8,219,139	32.4	△ 293,728	△ 3.6
物 件 費	4,016,540	16.7	3,878,158	15.3	138,382	3.6
維 持 補 修 費	169,059	0.7	141,148	0.6	27,911	19.8
補 助 費 等	3,739,812	15.6	4,199,833	16.5	△ 460,021	△ 11.0
投 資 的 経 費	2,410,871	10.0	3,196,733	12.6	△ 785,862	△ 24.6
普 通 建 設 事 業 費	2,410,866	10.0	3,196,728	12.6	△ 785,862	△ 24.6
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他 経 費	3,162,244	13.2	2,504,740	9.9	657,504	26.3
積 立 金	1,194,543	5.0	640,948	2.5	553,595	86.4
投 資 及 び 出 資 金	280,350	1.2	200,706	0.8	79,644	39.7
貸 付 金	119,796	0.5	123,193	0.5	△ 3,397	△ 2.8
繰 出 金	1,437,555	6.0	1,409,893	5.6	27,662	2.0
前 年 度 繰 上 充 当 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
予 備 費	130,000	0.5	130,000	0.5	0	0.0
合 計	24,030,000	100.0	25,370,000	100.0	△ 1,340,000	△ 5.3

一般会計歳出当初予算額（性質別）の主な増減理由

《義務的経費》

(1) 人件費[41億1,456千円／前年度比+1億1,334万4千円(+2.8%)]

職員数の増(474人⇒478人、+4人、再任用職員含む)などにより、職員人件費は7,854万3千円増の30億1,881万2千円としました。退職手当では、退職者数は増えたものの(6人⇒7人、+1人)、対象者の違いにより1,011万3千円減の6,967万7千円としました。また、会計年度任用職員では、スクールソーシャルワーカーや医療的ケア児に対応するための増員などにより5,547万円増の7億9,724万円としました。

(2) 扶助費[44億4,395万3千円／前年度比+7,696万7千円(+1.8%)]

利用者の増を見込み障害者支援施設費で4,359万3千円増の5億4,897万6千円、障害者共同生活援助費で2,292万円増の1億3,392万円を計上しました。

(3) 公債費[19億8,606万5千円／前年度比△11億822万5千円(△35.8%)]

令和3年度に限り計上した市税等徴収猶予特例に係る市債10億4,000万円の一括償還分が減となり、元金償還金を10億7,541万4千円減の19億2,421万8千円としました。市債償還利子は新規発行する市債利率の減及び利率見直し等により、3,281万1千円減の6,084万7千円としました。

《消費的経費》

(4) 物件費[40億1,654万円／前年度比+1億3,838万2千円(+3.6%)]

図書館解体事業費を1億4,564万7千円増の1億4,865万円計上しました。予防接種事業費で子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の再開に係る事業費等の増により8,195万円増の2億8,671万8千円を計上しました。一方で、新庁舎への移転に係るシステム等の移設費7,425万円を皆減としました。

(5) 維持補修費[1億6,905万9千円／前年度比+2,791万1千円(+19.8%)]

小倉排水機場修繕費として、ポンプ等の大規模修繕や屋上防水の修繕等を計画的に実施するため2,191万8千円を計上しました。

(6) 補助費等[37億3,981万2千円／前年度比△4億6,002万1千円(△11.0%)]

ごみ処理業務が知多南部広域環境組合に移管されたことに伴い常滑武豊衛生組合へは解体費に対する分担金のみの支出となり、2億406万4千円減の2億23万円計上しました。企業誘致促進のための立地促進奨励金では、りんくう町の特別地域への進出企業に対する奨励金が、5年を経過したことで1/2に大きく減となったことに伴い1億3,181万円減の1億4,290万7千円を計上しました。

《投資的経費》

(7) 普通建設事業費[24億1,086万6千円／前年度比△7億8,586万2千円(△24.6%)]

青海中学校のプール改築工事を始めとする中学校体育施設工事費で2億6,140万円、小中学校音楽室への空調設備整備で1億7,739万6千円、令和6年度供用開始に向けた新学校給食共同調理場建設費で1億1,990万円などを計上しました。

一方で、新庁舎建設事業の完了に伴い、新庁舎建設事業費で5億7,587万9千円の皆減、保育園大規模改修事業費では三和南保育園の大規模改修工事の完了に伴い2億3,360万円の減としました。

《その他経費》

(8) 積立金 11億9,454万3千円／前年度比+5億5,359万5千円(+86.4%)

決算剰余金における財政調整基金への積立てを予算化することとしたため、2億円を新規計上しました。

今後、新学校給食共同調理場を始め公共施設等の大規模改修が控えているため、公共施設等整備基金積立金に3億2,004万9千円を計上しました。

(9) 投資及び出資金[2億8,035万円／前年度比+7,964万4千円(+39.7%)]

病院事業に係る基準内繰出金と病院事業の統合に係る協定書に基づく基準外繰出金を合わせて、7,964万4千円増の2億8,035万円を計上しました。

○病院事業への繰出金一覧

区 分		内 容	繰出額 (千円)	合計 (千円)
基準内	(6) 補助費等	高度医療に係る経費など、収益的経費に対する繰出し分	419,050	600,000
	(9) 投資及び出資金	企業債元金など、資本的経費に対する繰出し分	180,950	
基準外	(6) 補助費等	旧病院解体に係る企業債元金以外の経費や、統合準備室に係る人件費に対する繰出し分	22,819	122,219
	(9) 投資及び出資金	旧病院解体に係る企業債元金に対する繰出し分	99,400	
計				722,219

(10) 貸付金[1億1,979万6千円／前年度比△339万7千円(△2.8%)]

勤労者住宅資金預託金を実績に基づき303万7千円減の2,712万6千円を計上しました。

(11) 繰出金[14億3,755万5千円／前年度比+2,766万2千円(+2.0%)]

介護保険事業特別会計繰出金では、実績に基づき介護サービス利用者の伸びを見込み2,071万5千円増の7億9,592万6千円を計上しました。

(12) 予備費[1億3,000万円／前年度比±0円(±0%)]

コロナに係る特に緊急性の高い事業の実施や準備が必要となった場合に、柔軟な予算対応を図り、速やかな市民・事業者支援につなげるため、予備費を前年度同額の1億3,000万円としました。

④ 継続費

以下の事項について、地方自治法第 212 条の規定により継続費を設定します。

款	項	事業名	総額	年度	年割額
10 教育費	6 保健 体育費	新学校給食 共同調理場 建設費	千円 3,348,400	4	千円 119,900
				5	1,002,540
				6	2,225,960

⑤ 債務負担行為

以下の事項について、地方自治法第 214 条の規定により債務負担行為を設定します。

事項	期間	限度額
第 3 次情報システム最適化事業	令和 4 年度 ～ 令和 10 年度	千円 2,336,125
地域公共交通計画策定関係事業	令和 4 年度 ～ 令和 5 年度	4,180
公共施設 LED 化事業	令和 4 年度 ～ 令和 14 年度	120,678

(2) 主な事業一覧

事業名が太字の事業は、29ページ以降の「主な事業概要」に詳細を掲載しています。

款	項	目	事業名	事業費 (前年度 事業費)	財 源 内 訳 (単位:千円)				本概要 ページ 番号	予算書 ページ 番号	
					特 定 財 源						一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
≪2款 総務費≫											
2	1	1	空港関連事業者支援 派遣者負担金	15,768 (26,280)					15,768	-	73
2	1	7	第3次情報システム 最適化事業費	62,979 (0)					62,979	31	81
2	1	7	デジタル化推進事業費	7,930 (0)					7,930	-	81
2	1	8	路線バス運賃助成 事業費(免許返納者分)	392 (392)					392	-	83
2	1	8	地域公共交通計画 策定関係事業費	10,340 (0)	2,000				8,340	31	83
2	1	8	公共施設LED化事業費	3,427 (0)					3,427	32	85
2	1	10	防犯灯設置費補助金	3,500 (1,500)				3,500	0	-	87
					(ふるさとづくり事業基金繰入金)						
2	1	11	防災ラジオ販売事業費	10,757 (0)		3,564		600	6,593	-	87
					(市民向け防災ラジオ販売金)						
2	1	11	防災カメラ整備事業費	15,443 (0)			13,900		1,543	32	87
2	3	1	マイナンバー事務費	21,478 (24,948)	21,366				112	-	95
≪3款 民生費≫											
3	1	1	後期高齢者 歯科健康診査事業費	972 (0)		168			804	-	109
3	1	2	路線バス運賃助成 事業費(障がい者分)	1,278 (1,285)					1,278	-	117
3	1	3	路線バス運賃助成 事業費(高齢者分)	3,000 (2,977)					3,000	-	119
3	2	1	児童発達支援等給付費	386,275 (365,524)	191,415	95,707			99,153	-	125

○「基本計画施策No.」は、第6次常滑市総合計画の関連する「基本計画施策No.」を表示しています(詳細は27ページ参照)。

事業の内容	基本計画 施策No.	新規	担当課
新型コロナウイルス感染症の影響により深刻な打撃を受けている空港関連事業者を支援するため、従業員を実務研修生として受け入れます。	6-2		職員課
令和4年12月に第2次情報システム最適化事業が終了するため、令和5年1月から令和10年12月までの6年間で、情報システム関連業務の包括的な委託を行います。	7-3	○	情報政策課
デジタル化推進プランに基づき、職員間の迅速な意思疎通や事務の効率化につながるビジネスチャットツールや住宅地図利用サービス等を導入します。	7-3	○	情報政策課
公共交通のあり方の検討を進めるにあたり、路線バスの需要や有用性を検証するため、令和2及び3年度で試行実施した路線バス(半田・常滑線、常滑南部線)の運賃助成を令和4年度も延長して実施します。	5-1		市民協働課
持続可能な地域公共交通の確保・維持・改善など、公共交通対策を推進するため、法定の公共交通会議を設置し、令和4及び5年度で地域公共交通計画を策定します。	5-1	○	企画課
カーボンニュートラルの実現に向けて温室効果ガス排出量を削減するとともに、各施設の機能性を向上させるため、公共施設の照明をLED照明に更新します。	7-4	○	施設マネジメント課
各区が防犯灯(LED照明)を設置した場合、または蛍光灯からLEDへ改修した場合の費用に対する補助事業について、ふるさとづくり事業基金を活用して事業費を増額します。	4-3		市民協働課
同報系デジタル防災行政無線を受信する個別受信機(防災ラジオ)を、希望する市民へ販売します。	4-1		防災危機管理課
市内の浸水想定区域や河川流域等の状況を把握するための防災カメラを設置し、防災に資する情報をパソコンやスマートフォンを始め、ケーブルテレビ等様々な媒体で誰でも閲覧できるようにします。	4-1	○	防災危機管理課
申請・交付システムを導入し交付しやすい環境を整えたので、マイナンバーカードの申請サポートを必要としている方向けに、市役所の申請サポート窓口の常設化や、出張による申請サポートを実施し、交付件数を増やします。	7-4		市民窓口課
歯科健康診査の対象者に75歳の市民を新たに追加し、口腔機能低下(オーラルフレイル)の予防、肺炎等の疾病予防につなげ、健康の保持・増進を図ります。	3-1		保険年金課
公共交通のあり方の検討を進めるにあたり、路線バスの需要や有用性を検証するため、令和2及び3年度で試行実施した路線バス(半田・常滑線、常滑南部線)の運賃助成を令和4年度も延長して実施します。	5-1		福祉課
	5-1		高齢介護課
障がいのある児童の日常生活における基本的動作の指導、自立した生活に必要な知識や技術の付与、または集団生活への適応のための訓練等を支援します。	1-2		子育て支援課

款	項	目	事業名	事業費 (前年度 事業費)	財 源 内 訳 (単位:千円)				本概要 ページ 番号	予算書 ページ 番号	
					特 定 財 源						一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
3	2	2	保育所整備事業費	15,000 (138,865)	13,333				1,667	-	129
3	2	3	医療的ケア児 保育支援事業 会計年度任用職員 2人	4,796 (0)		3,596			1,200	-	131
3	2	3	保育園等遊具更新 事業費	8,618 (0)				8,618 (福祉基金繰入金)	0	33	131
3	2	5	児童遊園等遊具更新 事業費	8,754 (0)				8,754 (福祉基金繰入金)	0	33	137
3	2	3	保育園ICT化推進 事業費	956 (0)					956	34	133
3	2	4	児童育成クラブ整備 事業費	18,169 (0)	12,113	3,028			3,028	34	135
≪4款 衛生費≫											
4	1	2	新型コロナウイルス ワクチン接種事業 会計年度任用職員30人	5,763 (4,858)	5,763				0	35	141
4	1	2	新型コロナウイルス ワクチン接種体制 確保事業費	78,446 (115,403)	78,446				0	35	143
4	1	2	新型コロナウイルス ワクチン接種事業費	88,048 (145,611)	88,048				0	35	143
4	1	2	予防接種事業費	288,945 (206,995)	2,153	25			286,767	36	141
4	1	2	健康診査事業費	62,376 (63,449)	2,531				59,845	36	143
4	1	2	妊娠・出産・子育て つながる支援事業費	2,241 (1,754)	797	317			1,127	-	143
4	1	2	多胎児家庭ベビーカー 等購入助成事業費	500 (0)					500	37	143
4	1	2	もうすぐ出産プレゼント 訪問事業費	4,400 (0)	1,025			3,375 (福祉基金繰入金)	0	37	143
4	1	5	地球温暖化対策事業費	4,718 (0)				4,718 (ふるさとづくり事業基金繰入金)	0	38	147
4	3	2	高齢者等ごみ出し 支援事業費	1,511 (0)				1,511 (ふるさとづくり事業基金繰入金)	0	38	151

事業の内容	基本計画 施策No.	新規	担当課
小規模保育事業所「さっぼ」の移転事業を、市の子育て施策として支援します。	1-1		こども 保育課
保育園等において医療的ケアを必要とする子ども(医療的ケア児)の受入れを可能とするための体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図ります。	1-2	○	こども 保育課
ふるさと納税を活用し、保育園、こども園及び児童遊園等の老朽化した遊具の更新・改修を行います。	1-1	○	こども 保育課
	1-1	○	子育て 支援課
保護者の利便性や保育士等の業務効率向上のため、保育業務支援システムを導入し、保育園等におけるICT化を進めます。	1-1	○	こども 保育課
大野児童育成クラブを大野児童センター内から大野小学校の北館1階へ移転します。	1-1	○	子育て 支援課
新型コロナウイルスワクチン接種の予約やワクチン接種に関する相談対応を行うコールセンターを設置するとともに、接種を促進するため、医療機関での個別接種、市役所での集団接種を実施します。また、集団接種をスムーズに行うための人員確保等の体制整備を行います。	3-1		健康推進課
	3-1		
	3-1		
伝染病のおそれがある疾病の発生やまん延を予防し、公衆衛生の向上を図るため、定期接種及び任意接種を実施します。令和4年度は、国の指針により、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨を再開します。	3-1		健康推進課
母子保健法に基づく各種健診等を実施するとともに、疾病の早期発見を強化していきます。令和4年度は、新たに3歳児健康診査への屈折検査機器の導入、多胎妊婦健康診査の助成を実施します。	1-1		健康推進課
保健師や助産師による相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期への切れ目のない支援体制を構築します。令和4年度からは母乳相談等に必要な保健指導の費用助成回数を1回から2回に拡充します。	1-1		健康推進課
多胎児を養育する家庭の経済的負担を軽減させるため、ベビーカーやチャイルドシートの購入費用の1/2を助成します(上限額50千円)。	1-1	○	健康推進課
妊婦の出産、産後の育児不安の軽減、産後うつ予防等のため、保健師・助産師が妊娠32週以降の全ての妊婦宅を訪問して適切なアドバイスをするとともに、出産準備プレゼントを配付します。	1-1	○	健康推進課
令和3年7月に表明した「とこなめゼロカーボンシティ宣言」の実現に向け、「常滑市地球温暖化対策実行計画」を策定します。	4-4	○	生活環境課
家庭ごみを集積場まで運ぶことが困難な高齢者及び障がい者等の世帯を訪問し、もえるごみを収集します。	4-5	○	生活環境課

款 項 目	事 業 名	事業費 (前年度 事業費)	財 源 内 訳 (単位:千円)				本概要 ページ 番号	予算書 ページ 番号		
			特 定 財 源						一般財源	
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
《6款 農林水産業費》										
6	1	3	小脇公園施設整備 事業費	2,282 (775)			500	1,782	-	159
				(森林環境譲与税基金繰入金)						
6	1	3	里山林整備事業費 (小鈴谷)	21,857 (2,221)	21,857			0	39	159
6	1	3	農福連携推進事業費	561 (0)				561	39	159
6	1	3	6次産業化施設整備 事業費	50,000 (0)	50,000			0	40	161
6	1	3	新規就農者経営発展 支援事業補助金	5,250 (0)	5,250			0	40	161
6	1	5	西知多道路事業 付替農道・用排水路 公共補償費	18,011 (90,100)			18,011	0	41	161
				(西知多道路事業農道・用排水路公共補償費)						
6	1	5	県道板山金山線 付替農業用水路 公共補償費	4,703 (4,703)			4,703	0	42	163
				(県道板山金山線付替農業用水路公共補償費)						
6	1	5	小倉排水機場修繕費	27,099 (0)	1,962		20,000	5,137	-	163
				(土地改良施設維持管理適正化事業交付金)						
6	2	3	漁業振興事業費	5,000 (0)	2,500		2,500	0	-	167
				(フィッシャリーナ使用料) (漁業振興事業寄附金)						
《7款 商工費》										
7	1	3	食と器の出逢い事業 補助金	2,000 (700)			2,000	0	-	169
				(陶業陶芸振興事業基金繰入金)						
7	1	4	陶芸研究所本館 有形文化財登録事業費	964 (0)			964	0	-	171
				(陶業陶芸振興事業基金繰入金)						
7	1	5	内陸工場用地推進費	11,872 (3,150)				11,872	-	173
7	1	5	立地促進奨励金	142,907 (274,717)				142,907	-	173
7	1	7	観光戦略プラン事業費	12,521 (0)			5,830	6,691	43	175
				(ふるさとづくり事業基金繰入金)						
7	1	7	やきもの散歩道地区 景観計画推進事業費	2,027 (0)			2,000	27	44	175
				(やきもの散歩道地区景観保全基金繰入金)						
7	1	7	大野海水浴場整備 事業費	9,375 (0)			1,000	8,375	44	175
				(大野海水浴場土地貸付料)						

事業の内容	基本計画 施策No.	新規	担当課
令和4年度は、屋外照明灯の撤去等を行います。また、森林環境譲与税を活用し樹名板及び案内板等を作成します。	5-4		経済振興課
愛知県の「提案型里山林整備事業(あいち森と緑づくり事業交付金)」を活用し、小鈴谷白山社裏山の里山整備を実施します。	5-4		土木課
農福連携に取り組む農業者や福祉事業者などを支援するため、補助金(新設)を交付します。	3-4	○	経済振興課
6次産業化に取り組む農業者に対し補助金(新設)を交付します。	6-3	○	経済振興課
新規就農者に対し、経営発展の支援として補助金(新設)を交付します。	6-3	○	経済振興課
愛知県が実施する西知多道路事業に伴い、農道及び用排水路の付替に係る用地取得を進めます。	5-2		土木課
西知多道路工事に関連し、愛知県が実施する県道板山金山線改良工事に伴う農業用水路の用地取得を進めます。	5-2		土木課
ポンプ等の大規模修繕や屋上防水の修繕等を計画的に実施します。	4-1		下水道課
愛知県が策定した「愛知県漁業振興計画」に基づき、施設整備や長寿命化を実施します。令和4年度は苅屋漁港及び小鈴谷漁港の浚渫(底面の土砂などを取去る土木工事)のための設計業務委託を行います。	6-3	○	土木課
これまで1回限りだった補助申請を、R4年度から2回目以降も可能(ただし年1回まで)とし、さらに、補助上限額を上げる(100千円→200千円)など制度内容を拡充します。	6-4		観光戦略課
陶芸研究所本館について国登録有形文化財(建造物)への登録を目指します。また、市民などへの啓発事業を実施します。	6-4	○	とこなめ 陶の森
市内工業団地等の緑地環境を維持・管理します。 令和4年度は、新たな工場用地整備検討のための需要調査を実施します。	6-4		魅力創造室
りんくう町の企業誘致を促進するため、進出した事業者に対し奨励金を交付します。令和4年度は特別地域に立地する企業への交付額が5年経過で1/2に減及び対象となる企業数の減により前年度比1億3,181万円の減となりました。	6-2		魅力創造室
令和3年度に策定した「常滑市観光戦略プラン2022」に基づき、戦略的に事業を実施します。	6-1	○	観光戦略課
令和4年度から、クラウドファンディングを活用してやきもの散歩道地区の建物などを保全する事業者を支援します。	5-3	○	観光戦略課
民間事業者が進出する予定の大野海水浴場に隣接する市有地を整備します。	6-1	○	観光戦略課

款	項	目	事業名	事業費 (前年度 事業費)	財 源 内 訳 (単位:千円)				本概要 ページ 番号	予算書 ページ 番号	
					特 定 財 源						一般財源
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
7	1	7	やきもの散歩道路面 整備事業費	5,000 (0)				5,000	0	45	175
								(ふるさとづくり事業基金繰入金)			
7	1	7	特産品開発事業費	2,552 (0)					2,552	45	175
≪8款 土木費≫											
8	2	3	多屋線道路改良事業費 多屋町	100,000 (80,000)	50,000		45,000		5,000	46	181
8	2	3	多屋線道路改良事業費 単独分	10,438 (4,171)					10,438	46	181
8	2	3	西知多道路事業 付替市道公共補償費	9,232 (17,430)				9,232	0	41	181
								(西知多道路事業公共補償費)			
8	2	3	宮山前山線道路改良 事業費 金山宇油手	10,000 (0)		5,000	4,500		500	47	181
8	2	3	道路ストック総点検 事業費	60,000 (0)	30,000		27,000		3,000	47	183
8	2	4	橋梁更新事業費	47,100 (640)	25,905		11,700		9,495	-	183
8	3	1	河川浚渫事業費	35,000 (23,500)			35,000		0	-	183
8	4	1	県営常滑港改良事業費	10,000 (0)			10,000		0	-	185
8	5	1	緊急車両退出路整備 事業費	3,000 (0)					3,000	-	187
8	5	3	排水路整備事業費	39,500 (55,000)			21,000		18,500	-	187
8	5	4	大曾公園グラウンド 整備事業費	100,000 (138,800)	50,000		45,000	5,000	0	-	189
								(青海グラウンド代替施設等整備基金繰入金)			
8	5	7	常滑駅東駐輪場整備 事業費	9,000 (0)					9,000	48	193
≪9款 消防費≫											
9	1	2	愛知県消防操法大会 事業費	3,730 (0)		600			3,130	48	199
9	1	3	災害対応特殊水槽付 消防ポンプ自動車購入費	66,768 (0)	14,617		46,700	3,500	1,951	49	199
								(ボートレースまちづくり基金繰入金)			

事業の内容	基本計画 施策No.	新規	担当課
土管坂休憩所前の道路の一部がコンクリート面になっているため、景観に配慮した路面改修工事を実施します。	5-3	○	観光戦略課
市内事業者等が実施する特産品の開発及び販売促進を支援し常滑市の知名度向上につなげるため、補助金を新設します。	6-1	○	魅力創造室
多屋地区における東西の主要道路を整備し、地域交通の安全性と周辺との利便性向上を図ります。	5-2		土木課
	5-2		
愛知県が実施する西知多道路事業に伴い、市道の付替に係る用地取得を進めます。	5-2		土木課
市道宮山前山線に蓋つきの側溝を整備し、路肩の幅員を広げることで通行の利便性及び安全性の向上を図ります。	5-2	○	土木課
舗装修繕計画に基づき、計画的に修繕を行います。令和4年度は、1級市道西阿野檜原線の舗装工事を実施します。	5-2		土木課
橋梁長寿命化計画に基づき、計画的な修繕を行います。令和4年度は、矢田地区の背地替橋及び大谷地区の中橋の修繕工事を実施します。	5-2		土木課
集中豪雨等による災害を未然に防止するため、土砂が堆積した前山川及び後川について浚渫(底面の土砂などを取去る土木工事)を実施します。	5-2		土木課
令和4年度から愛知県が常滑港の防波堤改良工事を実施します。常滑市は、事業費の一部を負担します。	4-1	○	土木課
新半田病院への患者の搬送時間短縮のため、知多横断道路(セントレアライン)への緊急車両用退出路の整備を検討します。令和4年度は、事前調査を行います。	5-2	○	土木課
浸水被害を防止し、住民が安心して生活できるよう排水路を計画的に整備・改修します。また、令和4年度は、令和8年度からの次期下水道計画に先立って雨水計画の検討も行います。	4-1		下水道課
愛知県が実施する西知多道路事業により使用できなくなる青海グラウンドの代替グラウンドとして、大曾公園の屋外プール跡地及び競技場を再整備します。	5-4		都市計画課
常滑駅周辺土地区画整理事業の駅前広場整備に伴い、常滑駅東側に新たな駐輪場を整備します。令和4年度は、詳細設計業務を委託します。	5-3	○	都市計画課
消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に寄与することを目的に、毎年県内各地で開催している愛知県消防操法大会を、令和4年度は常滑市で開催します。	4-2	○	消防本部
消防署南出張所に配備した水槽付消防ポンプ自動車を更新します。	4-2	○	消防本部

款 項 目	事 業 名	事業費 (前年度 事業費)	財 源 内 訳 (単位:千円)				本概要 ページ 番号	予算書 ページ 番号	
			特 定 財 源						一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
≪10款 教育費≫									
10 1 3	スクールソーシャル ワーカー活用事業 会計年度任用職員 2人	10,080 (2,700)		1,600			8,480	-	205
10 1 3	オンライン家庭学習 支援事業費	1,545 (0)					1,545	-	207
10 2 1	小学校校舎工事費	41,500 (9,830)			31,000	7,000	3,500	49	211
					(ボートレースまちづくり基金繰入金)				
10 2 1	小学校空調設備 整備費	112,379 (0)	73,605		18,500	20,233	41	50	211
					(ふるさとづくり事業基金繰入金)				
10 3 1	中学校空調設備 整備費	65,017 (0)	42,585		10,700	11,705	27	50	215
					(ふるさとづくり事業基金繰入金)				
10 3 1	中学校体育施設 工事費	261,400 (210,600)	26,016		172,900	41,000	21,484	50	213
					(ボートレースまちづくり基金繰入金)				
10 5 3	図書館解体事業費	149,150 (3,003)			133,600		15,550	-	221
10 5 4	公民館施設長寿命化 事業費	52,100 (1,950)			46,700		5,400	-	223
10 5 5	国際芸術祭推進費	4,896 (0)				2,194	2,702	51	225
					(ふるさとづくり事業基金繰入金) (国際芸術祭巡回バス負担金)				
10 6 2	ボールゲームフェスタ 開催費	131 (0)					131	51	229
10 6 3	市体育館施設更新 事業費	97,750 (0)			97,700		50	52	229
10 6 3	夜間照明施設更新 事業費	71,823 (0)			48,600	23,155	68	52	229
					(ふるさとづくり事業基金繰入金) (ボートレースまちづくり基金繰入金)				
10 6 4	新学校給食共同 調理場建設費	119,900 (0)			89,900		30,000	53	231

事業の内容	基本計画 施策No.	新規	担当課
スクールソーシャルワーカーを1名から2名に増員するとともに、従事時間を増やして体制を強化し、必要な支援が十分行き届くようにします。	2-1		学校教育課
GIGAスクール構想に基づき端末を家庭で使用の際、ネットワーク環境がない必要保護世帯にルーターを貸与します。	2-1	○	学校教育課
大野小学校児童が、令和5年度から青海中学校のプールを授業で使用するに当たり、大野小学校に児童送迎用の大型バス乗入れ場所を整備する工事等を実施します。	7-4		学校教育課
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内の全小中学校(13校)の音楽室に空調設備を整備します。また、災害時には音楽室を避難所の一部として活用します(小学校13室、中学校7室)。	7-4	○	学校教育課
	7-4	○	学校教育課
青海中学校のプール改築工事等を実施します。	7-4		学校教育課
図書館の分散移転が完了したため、旧図書館本館の建物を解体します。	7-4		生涯学習 スポーツ課
公民館施設の長寿命化事業を進めます。令和4年度は南陵公民館の屋上防水及び外壁改修工事を実施します。	7-4		生涯学習 スポーツ課
常滑市が会場の1つになっている国際芸術祭「あいち2022」の開催に伴い、文化芸術振興のため組織委員会と協力し関係事業を実施します(リーフレット作成、巡回バス運行、中学生鑑賞、関連補助金交付)。	2-3	○	生涯学習 スポーツ課
遊びながら運動にも通じるプログラムを実施し、児童の運動能力向上を図ります。	2-2	○	生涯学習 スポーツ課
自家発電施設の部品の調達が経年により困難になるため、自家発電施設を更新するとともに、災害時に外部からの供給なしに72時間避難所として稼働させるため、燃料タンクを設置します。	7-4	○	生涯学習 スポーツ課
老朽化に伴い機能が低下するとともに、修繕の部品等を調達することが困難になったため青海中学校夜間照明施設を更新します。	7-4	○	生涯学習 スポーツ課
南北の学校給食共同調理場を集約し新たな学校給食共同調理場を建設します。令和4年度は基本設計及び実施設計を行います。	7-4	○	学校給食 共同調理場

○第6次常滑市総合計画 基本計画施策No.

基本計画施策No.	施策	基本計画施策No.	施策
1-1	子育て支援	5-1	公共交通
1-2	児童福祉	5-2	道路・港湾・河川
2-1	学校教育	5-3	市街地整備・景観形成
2-2	生涯学習・スポーツ	5-4	公園緑地・水辺空間
2-3	文化芸術	5-5	水道・下水道
3-1	健康づくり	6-1	観光・シティプロモーション
3-2	医療体制づくり	6-2	空港・中部臨空都市
3-3	高齢者福祉	6-3	農業・漁業
3-4	障がい者福祉	6-4	商業・工業
3-5	社会保障・保険制度	7-1	市民協働
4-1	防災・減災	7-2	多様性社会
4-2	消防・救急	7-3	デジタル化・情報発信
4-3	交通安全・防犯	7-4	行財政運営
4-4	環境保全	7-5	ポートレース
4-5	環境衛生		

3 主な事業概要

《凡例》

新規事業の場合は「新規」と記載し、それ以外の事業は空欄となっています。

款項目を記載しています。

事業費(当該年度及び前年度)と当該年度の財源内訳を記載しています。

事業の内容や目的を一文で簡潔に記載しています。

原則として「中事業」名を記載しています。

令和4年度から事業を所管する課室等名を記載しています。

1 款 ○○○○ 費	1 項 △△△△ 費	1 目 ◇◇◇◇ 費	総務課
新規 新庁舎魅力創造事業費			

◇◇◇の○○○について△△△を促進します

(単位:千円)

事業費	15,000 前年度(10,000)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		7,500	2,500	4,500	0	500

【事業概要】

○○○○○、○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○
○○○○○○○ので、○○○○○○○○○○○○○○○します。
また、○○○○○○○の○○を推進します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 □□□□□の募集
- 2 △△△△△△会議の開催
- 3 ◇◇◇◇◇◇の制作

【スケジュール】

4月上旬～ ○○○○
5月下旬～ △△△△

10月中旬 □□□□
12月上旬 ▼▼▼▼



予算書 P123

事業の概要を簡潔に記載しています。

当該年度の事業の特徴やスケジュール等を具体的に記載しています。

予算書のページ数を記載しています。

必要に応じて、図面、写真、グラフなどを用いてより効果的に説明しています。

情報システムに関連する業務を包括委託します

(単位:千円)

事業費	62,979 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	62,979

【事業概要】

常滑市における以下の4つの情報システムに関連する業務を包括的に委託します。

- 1 情報システムの構築業務
- 2 情報インフラ整備業務
- 3 情報システムの運用・維持管理業務
- 4 コンサルティング業務

【委託期間】

令和4年9月契約議決～令和10年12月31日

(システムの運用期間：令和5年1月～令和10年12月末までの6年間)

【スケジュール】

令和4年4月～8月 プロポーザル及び仮契約 9月～12月 システム設計・データ移行・検証作業等
9月 契約議決 令和5年1月 運用開始

予算書 P 81

地域公共交通計画を策定します

(単位:千円)

事業費	10,340 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,000	0	0	0	8,340

【事業概要】

多様な関係者の協議のもと、持続可能な地域公共交通の確保・維持・改善など、公共交通対策を推進するため、法定の公共交通会議を設置します。

また令和4、5年度の2か年度で地域公共交通計画を策定します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 法定の公共交通会議の設置
- 2 地域公共交通計画の策定に向けた調査及び協議

【スケジュール】

令和4年5月～ 公共交通会議の設置、地域公共交通計画の策定に向けた協議
下半期～ 地域公共交通計画の策定に向けた調査

予算書 P 83

公共施設 LED 化 事業費

公共施設のLED化を推進します

(単位:千円)

事業費	3,427 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	3,427

【事業概要】

カーボンニュートラルの実現に向けて温室効果ガス排出量を削減するとともに、各施設の機能性を向上させるため、初期費用の抑制と早期の実現が可能なリース契約により、公共施設の照明をLED照明に更新します。リース期間は施設により10年または5年です。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・ プロポーザル方式による事業者の募集・決定
- ・ 事業契約の締結
- ・ 施設の詳細調査
- ・ 各施設の改修工事

【スケジュール】

- 令和4年 4月～ 6月 実施要領等の公表、優先交渉者の決定
- 7月～10月 対象施設の詳細調査、事業契約の締結
- 10月～12月 改修工事(順次)
- 令和5年 1月～ 賃貸借契約(改修済みの施設から順次)

予算書 P 85

防災カメラ整備事業費

カメラを設置し浸水想定区域等の状況を把握します

(単位:千円)

事業費	15,443 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	13,900	0	1,543

【事業概要】

市内の浸水想定区域や河川流域等の状況を把握するための防災カメラを設置し、防災に資する情報をパソコンやスマートフォンを始め、ケーブルテレビ等様々な媒体にて誰でも閲覧できるようにします。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・ 河川の氾濫や高潮などの被害が想定される箇所に設置
- ※今後、河川管理者等の関係課と調整して選定

【スケジュール】

- 令和4年 4月頃～ 関係課で協議し設置場所を選定
- 5月頃～ 設置工事等の手続き
- 10月頃～ 運用開始



イメージ図(矢田川)

予算書 P 87

保育園等の老朽化した遊具を更新します

(単位:千円)

事業費	8,618 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	福祉基金	一般財源
		0	0	0	8,618	0

【事業概要】

ふるさと納税を活用し保育園、こども園の遊具の更新を行います。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・ 滑り台、うんてい等の遊具の更新
- ・ 対象施設

鬼崎西保育園：滑り台、うんてい	小鈴谷保育園：滑り台、のぼり棒
青海こども園：滑り台、ままごとハウス	丸山保育園：複合遊具
三和南保育園：複合遊具	常石保育園：FRP製動物遊具

【スケジュール】

令和4年 6月下旬 入札
 7月中旬～ 着工
 12月末 完了(予定)

予算書 P 131

児童遊園等の老朽化した遊具を更新します

(単位:千円)

事業費	8,754 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	福祉基金	一般財源
		0	0	0	8,754	0

【事業概要】

児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、または情緒を豊かにすることを目的とする施設(児童遊園等)の遊具が老朽化しているため、更新及び改修を行います。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・ フランコの更新

対象施設：奥条児童遊園、大谷児童遊園、小倉東ちびっこ広場、小倉西ちびっこ広場、西之口ちびっこ広場、山方ちびっこ広場、檜原ちびっこ広場、西阿野ちびっこ広場、小鈴谷児童遊園
- ・ 遊具の改修

対象施設：大谷児童遊園(円盤渡り)
 大谷ちびっこ広場(滑り台・ラダー)

【スケジュール】

令和4年 6月下旬 入札 12月末 完了(予定)
 7月中旬～ 着工



予算書 P 137

新規	3款 民生費	2項 児童福祉費	3目 保育園費	こども 保育園
	保育園 ICT 化 推進 事業費			

公立保育園等のICT化を推進します

(単位:千円)

事業費	956 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	956

【事業概要】

保護者の利便性や保育士等の業務効率向上のため、保育業務支援システムを導入し、保育園等におけるICT化を進めます。

【当該年度の主な事業(取組み)】

1 支援システムの内容

- ・保護者宛メッセージ配信
- ・行事予定やお知らせ等の電子配信
- ・欠席連絡等のオンライン受付
- ・選択式保護者向けアンケートの作成

2 事業費内訳

- ・システム利用料 456千円/年
- ・初期導入費用 500千円

【スケジュール】

令和4年4月上旬～ 各園にシステム導入

予算書 P 133

新規	3款 民生費	2項 児童福祉費	4目 児童館費	子育て 支援課
	児童育成クラブ整備事業費			

大野児童育成クラブを移転します

(単位:千円)

事業費	18,169 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		12,113	3,028	0	0	3,028

【事業概要】

大野児童育成クラブを大野児童センター内から大野小学校の北館1階へ移転します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・事業予算 工事請負費 17,678千円
- 工事監理費 491千円

【スケジュール】

令和4年6月 契約
7月～令和5年2月 工事
令和5年4月 移転・開設

予算書 P 135

新型コロナウイルスワクチンの接種を継続します

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種事業会計年度任用職員 30人 (単位:千円)

事業費	5,763 前年度(4,858)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		5,763	0	0	0	0

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 (単位:千円)

事業費	78,446 前年度(115,403)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		78,446	0	0	0	0

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 (単位:千円)

事業費	88,048 前年度(145,611)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		88,048	0	0	0	0

【事業概要】

ワクチン接種の予約やワクチン接種に関する相談対応のためのコールセンターを設置するとともに、接種を促進するため、医療機関での個別接種、市役所での集団接種を実施します。また、集団接種をスムーズに行うための人材確保等の体制整備を行います。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 接種券の発送
- 2 コールセンターの設置
- 3 医療機関での個別接種
- 4 市役所での集団接種
接種対象者 1・2回目の接種：5～11歳及び1・2回目接種が完了していない12歳以上の者
追加接種(3回目)：1・2回目の接種が完了した18歳以上の者

【事業費の内訳】

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種事業会計年度任用職員 30人 (補助率10/10)
合計 5,763千円
- (2) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 (補助率10/10)
 需用費(消耗品費等) 2,023千円
 役務費(通信運搬費等) 25,098千円
 委託料等 51,325千円
 合計 78,446千円
- (3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 (補助率10/10)
 報償費 18,056千円
 費用弁償 312千円
 委託料 69,680千円
 合計 88,048千円

総事業費 172,257千円

【スケジュール】

令和4年4月～ ワクチンの供給・接種体制の状況を踏まえ、個別・集団接種を継続実施

予 防 接 種 事 業 費

健康推進課

子宮頸がんワクチンの積極的勧奨を再開します

(単位:千円)

事業費	288,945 前年度(206,995)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,153	25	0	0	286,767

【事業概要】

伝染病のおそれがある疾病の発生やまん延を予防し、公衆衛生の向上を図るため、定期接種及び任意接種を実施します。

令和4年度は、国の指針により、平成25年6月以降差し控えられていた子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開されることに伴い、子宮頸がんワクチンの定期接種を実施します。また、過去の差控えにより接種機会を逃した、平成9年度～平成17年度生まれの方に対しても、公平に機会を確保する観点から、3年を期間として、予防接種を実施します(キャッチアップ接種)。

【当該年度の主な事業(取組み)】

・子宮頸がんワクチン接種事業

- 1 個別勧奨(リーフレット等での情報提供) 印刷製本費 26千円
2 個別接種医療機関の確保 委託料 92,685千円

【スケジュール】

令和4年4月～ 標準的な接種年齢の13歳女子と定期接種対象で年齢が高い16歳を個別勧奨予定以後段階的にキャッチアップ接種対象者へ順次個別勧奨を予定

予算書 P 141

新規 健 康 診 査 事 業 費

健康推進課

3歳児の視力検査強化、多胎妊婦健診の助成を実施します

(単位:千円)

事業費	62,376 前年度(63,449)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,531	0	0	0	59,845

【事業概要】

母子保健法に基づく各種健診等を実施し疾病の早期発見を推進します。令和4年度は次の事業を新規で実施します。

1 3歳児健康診査への屈折検査機器の導入

屈折異常(遠視、近視、乱視)や斜視の発見をさらに強化するため屈折検査機器を導入します。

2 多胎妊婦健康診査の助成

多胎妊娠は単胎妊娠よりも受診回数が多いことから経済的負担を軽減するため、従来の妊婦健康診査(14回)に加え、5回分(超音波検査含む)の助成を行います。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 屈折検査機器(スポットビジョンスクリーナー)の購入 1,353千円
2 多胎の妊婦健康診査(超音波検査を含み9,160円)5回分を助成 275千円

【スケジュール】

令和4年4月～ 屈折検査の実施
母子健康手帳交付時に多胎妊婦健康診査受診票(5回分)を交付 屈折検査イメージ



予算書 P 143

新規

4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 予防費
多胎児家庭ベビーカー等購入助成事業費

健康推進課

多胎児家庭の育児を応援します

(単位:千円)

事業費	500 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	500

【事業概要】

多胎児(双子・三つ子など)を養育する家庭は、単胎児の家庭よりも、出産・育児に係る経済的負担が大きくなります。そこで、多胎児がいる家庭がベビーカーやチャイルドシートを購入する際の費用を助成することで、経済的な負担を軽減します。

【当該年度の主な事業の内容】

- ・対象：多胎児を妊娠している妊婦と多胎児を養育している保護者
- ・申請期間：妊娠中から産後1年間
- ・助成内容：多胎児一組につき、多胎児用のベビーカー、チャイルドシートの購入金額の1/2を助成(上限額50千円)



【スケジュール】

令和4年4月～ 申請受付を開始

予算書 P 143

新規

4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 予防費
もうすぐ出産プレゼント訪問事業費

健康推進課

妊婦の出産前の不安軽減に努めます

(単位:千円)

事業費	4,400 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	福祉基金	一般財源
		1,025	0	0	3,375	0

【事業概要】

母子健康手帳交付時には、出産・育児の心配は漠然としていますが、出産が近づくと、間近に迫る出産や産後の育児等に不安を抱える妊婦も少なくありません。そこで、出産や産後の育児不安の軽減、産後うつを予防するため、保健師・助産師が全妊婦を訪問し適切な確認やアドバイス等を行い、併せて出産準備プレゼントとして子育て用品等を配付します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 助産師・保健師による訪問：妊娠経過や出産前後の不安、出産準備、育児協力者の有無などについて確認(必要時、子育て支援との連携)
- 2 出産準備プレゼントの配付
対象：妊娠32週以降の全妊婦、令和4年4月以降出産予定の妊婦

【スケジュール】

令和4年4月～ 全妊婦に訪問を開始
出産前に訪問ができなかった場合は出産後に赤ちゃん訪問でプレゼントを配付

予算書 P 143

新規

地球温暖化対策事業費

生活環境課

2050年までに温室効果ガス実質ゼロに挑戦します

(単位:千円)

事業費	4,718 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		0	0	0	4,718	0

【事業概要】

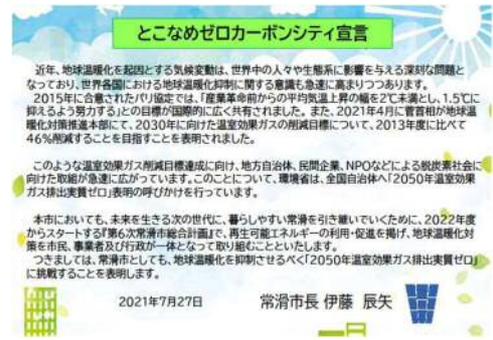
地球温暖化を抑制するため、2050年までに温室効果ガス実質ゼロを目指す「とこなめゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。本市の特色を反映した「常滑市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市民・事業者・行政が一体となって脱炭素社会を実現する施策を実施します。

【当該年度の主な事業(取組)】

- 1 計画策定の専門的知見を有する事業者の選定
- 2 計画策定委員会検討会議の開催
※構成員:市民、事業者、有識者
- 3 常滑市地球温暖化対策実行計画の策定

【スケジュール】

令和4年4月上旬～ 事業者募集開始
(プロポーザル方式)
6月上旬～令和5年3月 契約～計画策定
令和5年4月～ 計画の実行



予算書 P 147

新規

高齢者等ごみ出し支援事業費

生活環境課

ごみ出しが困難な人のごみを訪問収集します

(単位:千円)

事業費	1,511 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		0	0	0	1,511	0

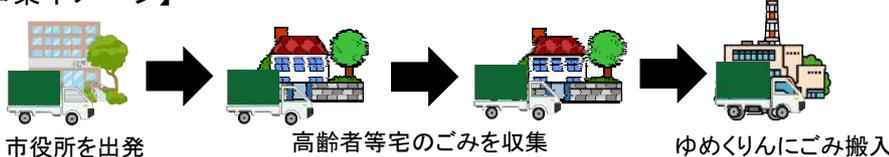
【事業概要】

家庭ごみを集積場まで持ち出すことが困難な高齢者及び障がい者等の世帯を訪問し、もえるごみを収集します。

【収集について】

- 1 収集ごみ: もえるごみ、紙おむつ
- 2 収集回数: 週1回
- 3 収集方法: 飛散防止対策を行い、指定ごみ袋に入れ玄関先に置かれたごみを収集

【事業イメージ】



【スケジュール】

R4年5月: 申請受付開始
9月: ごみ収集開始

予算書 P 151

里山林整備事業費（小鈴谷）

土木課

地域住民から親しみを持たれる里山づくりを進めます

(単位:千円)

事業費	21,857 前年度(2,221)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	21,857	0	0	0

【事業概要】

地域住民や活動団体等が主体となって行う里山林の環境整備を支援するため、令和元年度から新たに計画策定された「提案型里山林整備事業（あいち森と緑づくり事業交付金）」（交付率10/10）を活用し、里山林整備を行います。

令和3年度に作成した森林整備計画に基づき、小鈴谷白山社周辺の里山の間伐や枝払い及び管理歩道の整備等を実施し、地域住民から親しみを持たれる里山づくりをするものです。

【事業費の内訳】

- ・整備工事費 21,757千円 樹木伐採、管理歩道整備、看板設置
- ・事務費 100千円 印刷代、事務用品購入等

【スケジュール】

- 令和3年度 設計委託
- 令和4年度 整備工事

予算書 P 159

新規 農福連携推進事業費

経済振興課

農福連携に取り組む農業者・福祉事業者等を支援します

(単位:千円)

事業費	561 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	561

【事業概要】

農福連携とは、農業と福祉が連携して、農業分野での障がい者の活躍を促すことで、農業経営の持続的な発展とともに障がい者の社会参加を実現することを目指す取り組みです。

障がい者を雇用している農業者や農業を行う福祉事業者等が、障がい者の働く場を確保するために実施する新しい品目の生産・加工や既存栽培品目の生産拡大に要する経費に対して補助金を交付します。

【事業費の内訳】

- ・事務費 61千円 セミナー参加、コピー代等
- ・補助金 500千円 需用費(消耗品費、燃料費等)、役務費(通信運搬費)、車両等の使用料及び賃借料、農作業に必要な備品の購入費、農業用資材購入費など必要経費への補助
(補助率1/2、上限25万円×2事業者)

予算書 P 159

新規

6次産業化施設整備事業費

経済振興課

6次産業化に取り組む農業者を支援します

(単位:千円)

事業費	50,000 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	50,000	0	0	0

【事業概要】

国庫補助事業を活用した加工・販売施設等の施設整備に取り組む農漁業者に対し補助金を交付することにより、6次産業化を推進し農漁業者の所得向上及び地域活性化を図ります。

【当該年度の主な事業】

- ・事業費：50,000千円
※事業者における概算事業費100,000千円の1/2が補助対象
- ・事業内容：農畜産物加工・販売施設の整備

【スケジュール】

- 令和4年6月 着工
- 令和5年3月 竣工
- 6月 オープン

予算書 P 161

新規

新規就農者経営発展支援事業補助金

経済振興課

新規就農者の経営発展を支援します

(単位:千円)

事業費	5,250 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	5,250	0	0	0

【事業概要】

農業従事者の減少及び高齢化が進む中、新規就農者への支援により、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図ります。

【当該年度の主な事業】

- 1 機械・施設等導入支援（事業費：3,750千円）
 - ・補助対象経費：機械や施設、家畜の導入、果樹や茶の改植等
 - ・補助上限額：7,500千円（ただし、②を併用する場合は上限3,750千円）
- 2 経営開始支援（事業費：1,500千円）
 - ・内容：経営開始時の支援として、月125千円又は年1,500千円を交付
 - ・期間：最長3年間

予算書 P 161

西知多道路事業公共補償費

農道・用排水路・市道の付替用地を取得します

西知多道路事業付替農道・用排水路公共補償費

(単位:千円)

事業費	18,011 前年度(90,100)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	公共補償費	一般財源
		0	0	0	18,011	0

西知多道路事業付替市道公共補償費

(単位:千円)

事業費	9,232 前年度(17,430)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	公共補償費	一般財源
		0	0	0	9,232	0

【事業概要】

愛知県が実施する西知多道路事業により分断される農道・用排水路・市道の機能を補償するため、付替工事に係る用地取得を進めます。

【全体計画】

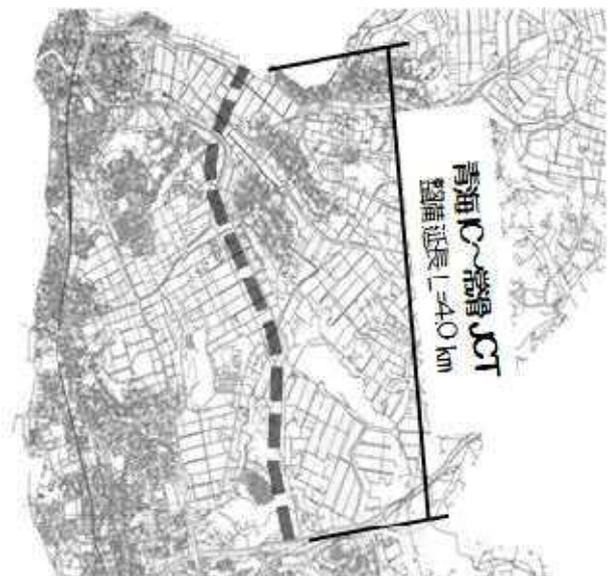
- ・事業期間：令和元年度～令和8年度(予定)
- ・事業区間：L=約4.0km A=約21,000㎡(農道・用排水路)、約8,700㎡(市道)

【事業実績】

		農 道		市 道	
令和元年度	用地買収	約 2,400㎡	約 4,000㎡		
2年度	用地買収	約 6,200㎡	約 2,300㎡		
3年度	用地買収	約 9,400㎡	約 1,500㎡		
	計	約 18,000㎡	約 7,800㎡		
	進捗率	約85%		約89%	(令和4年1月末現在)

【当該年度の主な事業】

- ・用地買収 約 3,000㎡(農道・用排水路)、約900㎡(市道)



用排水路の付替用地を取得します

(単位:千円)

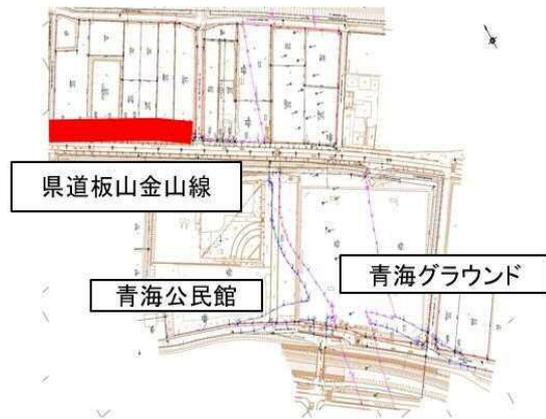
事業費	4,703 前年度(4,703)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	公共補償費	一般財源
		0	0	0	4,703	0

【事業概要】

西知多道路事業に関連して愛知県が実施する県道板山金山線改良工事により水路の付替えが発生するため、付替え工事の用地を公共補償で取得します。

【当該年度の主な事業】

- ・用地買収 約400㎡



戦略プランに基づき観光事業を強力に推進します

(単位:千円)

事業費	12,521 前年度(0)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		0	0	0	5,830	6,691

【事業の概要】

令和3年度に策定した「常滑市観光戦略プラン2022(計画期間:令和4~8年度)」に基づき戦略的に施策を推進することで、セントレア・りんくう地区から市街地への誘客、ブランド力向上、観光消費額増加を目指し常滑市の観光振興につなげます。

【当該年度の主な取組み】

1 総合観光パンフレット「ご当地じゃらん」制作業務委託 4,928千円

従来の本市の観光パンフレットは、やきもの散歩道など名所旧跡を掲載したものでしたが、「観光戦略プラン2022」を策定する中で実施した調査結果等を踏まえ『観光客の興味度が高く、これから認知度を上げていきたい地域資源』や観光消費に直接つながるような買物スポット、遊び・体験メニュー、グルメ情報などを掲載した総合パンフレットを作成します。

2 観光PRポスター制作業務委託 1,749千円

『観光客の興味度が高く、これから認知度を上げていきたい地域資源』や「観光地とこなめ」の目指すべき姿として定めたキーワード『Happy Come On TOKONAME』のPRのためポスターを制作します。

3 オンライントラベルエージェント活用推進補助金 3,000千円

観光消費額増加に向け、じゃらん「遊び・体験」(参画・掲載無料)を活用する事業者を補助し掲載メニューの増加を図ります。事業者にとってオンライントラベルエージェントの活用は販売額の15%が手数料負担となりますが、スマホで簡単に予約出来るようになり予約数が増加することがメリットで、積極的に活用する事業者が販売額を伸ばしています。観光消費額及び掲載メニュー増加に向けて、販売手数料の1/2を補助します。
(補助上限:1事業者につき最大100千円/年)

4 観光戦略プラン推進アドバイス業務委託 1,100千円

「観光戦略プラン2022」策定支援を委託した(株)リクルートから令和4年度以降もアクションプラン事業推進や課題解決の提案を受けるため、アドバイス業務を委託します。

5 Googleマップ促進支援業務委託 500千円

Googleマップが国内・国外問わず観光客の情報収集源となっていることから、市内事業者へGoogleマップ活用の重要性を伝え、登録作業の支援を行う業務を(一社)とこなめ観光協会に委託します。



新規

やきもの散歩道地区景観計画推進事業費

観光戦略課

やきもの散歩道地区景観計画の推進を図ります

(単位:千円)

事業費	2,027 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	景観保全基金	一般財源
		0	0	0	2,000	27

【事業の概要】

やきもの散歩道地区の景観を保全するため「やきもの散歩道地区景観計画」の推進を図ります。

【当該年度の主な取組み】

1 クラウドファンディング活用支援(返礼品補助) 2,000千円

事業者がクラウドファンディングを活用して、やきもの散歩道地区の建物などを保全しようとする場合に支援します。「ちたクラウドファンディング」と連携し「市の公認クラウドファンディング」とし、市ホームページに掲載するなどPR支援を行います。

さらに、クラウドファンディング事業者が支援者に対し常滑焼などを返礼品として贈る際、購入費の1/2を補助します(補助上限:1件につき500千円)。

2 景観計画の推進 27千円

景観計画推進会議の運営、景観アドバイザーの委嘱等

予算書 P 175

新規

大野海水浴場整備事業費

観光戦略課

海水浴場に隣接する市有地を整備します

(単位:千円)

事業費	9,375 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	土地貸付料	一般財源
		0	0	0	1,000	8,375

【事業概要】

大野海水浴場は、名古屋に近い海水浴場として、ファミリー層や若い世代に親しまれていますが海水浴場に隣接する市有地にあるビーチハウスは老朽化が激しく、今後の活用が難しい状況です。このため、この土地を民間事業者へ貸し付け、新たな施設の建設・運営をしてもらい、海水浴場利用者向けのサービス事業(飲食店や売店等)を展開してもらうことで、海水浴場の利便性の確保や新たな魅力の向上を図ります。

本事業は、民間事業者に土地を貸し付けるにあたり必要な整備を行います。

【当該年度の主な取組み】

- ・整備内容:砂の除去、不要な電柱・コンクリート基礎の撤去
市有地内通路の碎石舗装等

【スケジュール】

令和4年4月上旬～ 着工
6月下旬 完了予定



予算書 P 175

新規

やきもの散歩道路面整備事業費

観光戦略課

土管坂休憩所前の路面の景観整備をします

(単位:千円)

事業費	5,000 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		0	0	0	5,000	0

【事業概要】

やきもの散歩道にある土管坂休憩所西側道路の路面東側は、「ケサワ」が敷き詰められており、西側はコンクリート舗装になっています。この場所は、毎年多くの観光客が訪れるメインルートであることから、景観に配慮し、西側部分を東側に合わせて路面を改修します。



【スケジュール】

令和4年 9月上旬～ 部材(ケサワ)制作
12月上旬～ 着工
令和5年 2月下旬 完了予定

予算書 P 175

新規

特産品開発事業費

魅力創造室

新たな特産品の開発を支援します

(単位:千円)

事業費	2,552 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	2,552

【事業概要】

常滑市に関する特産品の開発及び販売を促進することによって、常滑市の知名度向上を図るとともに、地域を活性化することを目的に補助金を交付します。

○補助対象者

- ・市内に住所を有し事業を営む個人
- ・市内に事業所を有する法人

○補助対象事業

- ・新たな特産品の開発又は既存の特産品の改良のための調査研究に係る事業
- ・特産品の容器、包装及びパンフレット等のデザインに係る事業
- ・特産品の販路拡大のための展示会への出展、セミナーへの参加、専門コンサルタントへの委託及び物販イベント等に係る事業

○補助金額

- ・補助対象事業に必要な経費の3分の2(上限50万円)

予算書 P 175

多屋線道路改良事業費

市道多屋線の安全性・利便性向上を図ります

1 多屋線道路改良事業費 多屋町

(単位:千円)

事業費	100,000 前年度(80,000)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		50,000	0	45,000	0	5,000

2 多屋線道路改良事業費 単独分

(単位:千円)

事業費	10,438 前年度(4,171)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	10,438

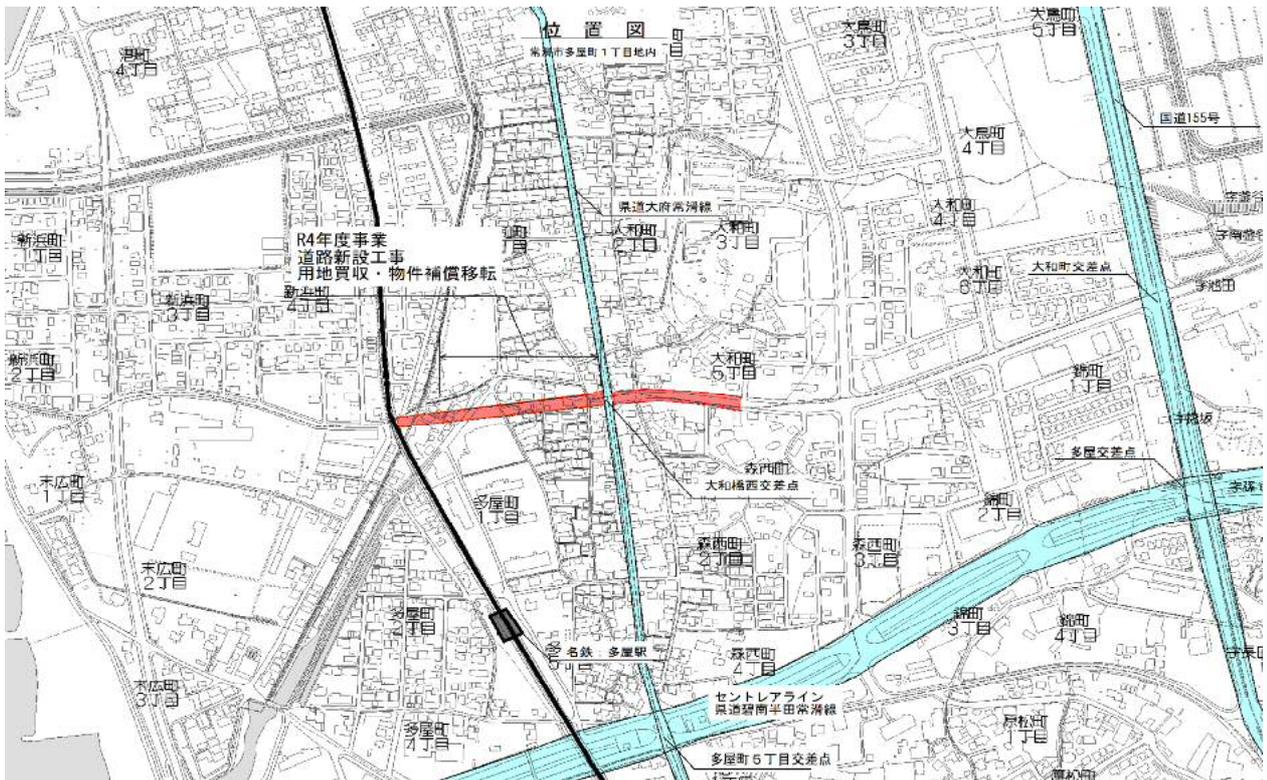
【事業概要】

市道多屋線は、新浜町と国道155号を結ぶ多屋地区の主要な東西路線です。歩道付きの新たな道路を整備することにより、多屋駅へのアクセス向上と、歩行者の安全確保を図ります。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 多屋線道路改良事業費 多屋町
 - ・ 用地買収及び物件補償2件
 - ・ 舗装工事
 - ・ 交通安全施設設置工事

- 2 多屋線道路改良事業費 単独分
 - ・ 用地測量、登記委託、物件調査委託等
 - ・ 信号移設工事等
 - ・ 事務費



8款 土木費 2項 道路橋梁費 3目 道路新設改良費

新規 宮山前山線道路改良事業費 土木課

市道宮山前山線の安全性・利便性向上を図ります

(単位:千円)

事業費	10,000 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	5,000	4,500	0	500

【事業概要】

市道宮山前山線は、青海中学校の通学路として利用されています。また、国道155号と県道大府常滑線を結び宮山地区と前山地区を繋ぐ重要な路線です。対象区間の側溝には蓋がないため、蓋付きの側溝を整備し、路肩の有効幅員を広げることで地域住民の円滑な交通及び安全性を確保するための道路改良工事を実施します。



【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・側溝設置 L=190m

予算書 P 181

8款 土木費 2項 道路橋梁費 3目 道路新設改良費

道路ストック総点検事業費 土木課

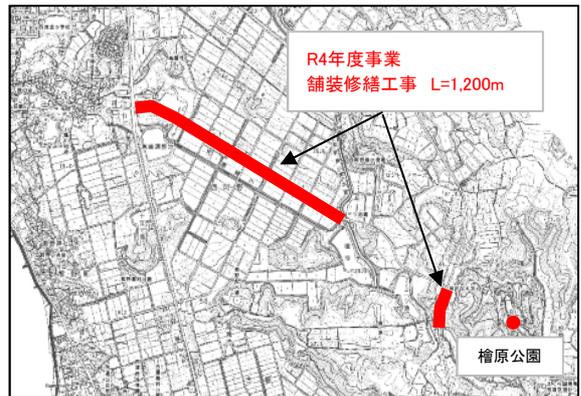
市道の舗装について通行の安全性を確保します

(単位:千円)

事業費	60,000 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		30,000	0	27,000	0	3,000

【事業概要】

令和2年度に策定した舗装修繕計画に基づき、将来の更新化に係るコストの縮減や平準化を図るため、計画的な舗装の修繕を行うものです。



【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・舗装修繕工事(1級市道西阿野檜原線) L=1,200m

予算書 P 183

新規

常滑駅東駐輪場整備事業費

都市計画課

常滑駅東側に新たな駐輪場を整備します

(単位:千円)

事業費	9,000 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	9,000

【事業概要】

常滑駅周辺土地区画整理事業の駅前広場整備に伴い、東側にある仮設駐輪場を廃止し、新たな駐輪場を整備することにより、自転車利用者の利便性向上を図ります。

【当該年度の主な事業】

- ・ 駐輪場詳細設計 9,000千円
- ・ 建設予定地の敷地面積 約1,000㎡



予算書 P 193

新規

愛知県消防操法大会事業費

消防本部

愛知県消防操法大会を実施します

(単位:千円)

事業費	3,730 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	600	0	0	3,130

【事業概要】

消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に寄与することを目的に毎年県内各地で開催している愛知県消防操法大会を令和4年度は常滑市で開催します。

大会開催に伴い、ポートレースとこなめ新スタンド、グリーン、モーヴィ(有料)等が開放されます。消防団員加入促進PRブースを設置する他、大会関係者や市内外からの来訪者向けに地元特産品の紹介・販売を行い、飲食の提供や休憩所等の機能を持った「おもてなしエリア」を設け常滑市の魅力を発信します。

- ・ 開催日: 令和4年8月6日(土) 【予備日: 8月7日(日)】
- ・ 開催場所: ポートレースとこなめ 西駐車場
- ・ 参加団体: 愛知県内各市町村の消防団
- ・ 大会長: 愛知県知事



予算書 P 199

水槽付消防ポンプ自動車を更新します

(単位:千円)

事業費	66,768 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ポート基金	一般財源
		14,617	0	46,700	3,500	1,951

【事業概要】

平成18年2月に消防署南出張所に配備した水槽付消防ポンプ自動車は、配備から16年以上が経過し、経年とともに各所に劣化や機能低下が見られます。

そのため、緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用し、水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を更新し、多様化する災害に対応します。

【更新内容】

- ・車両本体：6人乗り
- ・仕様等：オートマチック、ハイルーフ、A-2級ポンプ、水槽容量2,000ℓ



予算書 P 199

小学校の校舎を計画的に改修します

(単位:千円)

事業費	41,500 前年度(9,830)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ポート基金	一般財源
		0	0	31,000	7,000	3,500

【事業概要】

大野小学校大型バス乗入整備工事、その他改修工事等を計画的に実施します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 大野小学校大型バス乗入整備工事 29,000千円
プール授業の集約化に備え、集約場所(青海中学校プール)に児童を送迎するための大型バスが乗入れできるよう整備を行います。
- 2 三和小学校電気設備改修工事 12,000千円
老朽化が著しいため、電気設備を更新します。
- 3 鬼崎南小学校電気設備改修工事設計業務委託 500千円
老朽化が著しい電気設備を更新するための設計業務を委託します。

予算書 P 211

新規

10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費
10款 教育費 3項 中学校費 1目 学校管理費

学校教育課

小学校・中学校空調設備整備費

小中学校の音楽室にエアコンを設置します

小学校空調設備整備費

(単位:千円)

事業費	112,379 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		73,605	0	18,500	20,233	41

中学校空調設備整備費

(単位:千円)

事業費	65,017 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金	一般財源
		42,585	0	10,700	11,705	27

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内の全小中学校(13校)の音楽室に空調設備を整備します。また、災害時には音楽室を避難所の一部として活用します(小学校13室、中学校7室)。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- | | | | | |
|-----------|----------|----------|---------|-----------|
| 1 整備対象部屋数 | ・小学校:13室 | ・中学校:7室 | | |
| 2 事業費 | ・設計費用 | 18,920千円 | ・工事費用 | 151,336千円 |
| | ・工事監理費用 | 7,140千円 | ≪事業費合計≫ | 177,396千円 |

予算書 P 211、215

10款 教育費 3項 中学校費 1目 学校管理費

学校教育課

中学校体育施設工事費

中学校の体育施設を計画的に改修します

(単位:千円)

事業費	261,400 前年度(210,600)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ポート基金	一般財源
		26,016	0	172,900	41,000	21,484

【事業概要】

老朽化が著しいプールや屋内運動場などの体育施設を計画的に改修します。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- | | |
|--|-----------|
| 1 青海中学校プール改築工事 | 247,000千円 |
| " 監理業務委託 | 8,200千円 |
| 老朽化が著しいため、プール槽、機械室及び更衣室等を全面的に改修します。 | |
| 2 南陵中学校プール大規模改造工事設計業務委託 | 4,100千円 |
| 老朽化が著しいプール槽、機械室及び更衣室等を全面的に改修するための設計業務を委託します。 | |
| 3 青海中学校屋内運動場大規模改造工事設計業務委託 | 2,100千円 |
| 屋内運動場の外壁、屋根及び内部等を全面的に改修するための設計業務を委託します。 | |

予算書 P 213

国際芸術祭の開催に伴い、事業を実施します

(単位:千円)

事業費	4,896 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金等	一般財源
		0	0	0	2,194	2,702

【事業概要】

常滑市が会場の一つになっている国際芸術祭「あいち2022」の開催に伴い、国際芸術祭あいち組織委員会と協力し、各事業を実施します。

【事業概要】

- 1 中学生鑑賞事業貸切りバス運行
- 2 巡回バス運行
- 3 来場者向けPRリーフレット作成
- 4 国際芸術祭関連展示事業補助金



【参考】

- ・国際芸術祭「あいち2022」
- ・主催：国際芸術祭あいち組織委員会
- ・日時：令和4年7月30日(土)～10月10日(祝)

予算書 P 225

児童の運動能力向上を促進します

(単位:千円)

事業費	131 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	0	131

【事業概要】

全国的に児童の運動能力が低下しているなか、楽しく遊びながら運動にもつながるプログラムを行い、市内児童の運動能力の底上げを狙います。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- 1 ボールゲームフェスタ開催
元オリンピックや元日本代表選手を講師に招き、ボールを使った運動能力を向上させる遊びや競技を親子で楽しみながら行います。
- 2 親子で運動遊びスクール開催
ボールゲームフェスタを参考にした運動教室を令和4年10月から1月にかけて、4中学校区を順番に会場とし月に1回開催します。講師は愛知教育大学(講師1名、アシスタント4名)に依頼します。

【スケジュール】

令和4年8月20日：ボールゲームフェスタ開催 10月～：親子で運動遊びスクール開催

予算書 P 229

新規

市体育館施設更新事業費

生涯学習
スポーツ課

市体育館の非常用発電機の更新工事を行います

(単位:千円)

事業費	97,750 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	97,700	0	50

【事業概要】

非常用発電機の部品の生産中止に伴い供給が困難となってしまうため、非常用発電機の更新を行います。また、市体育館は災害時の避難所に指定されており、外部からの供給なしで72時間の稼働を可能とすることが望ましいことから外部燃料タンクの新設を行います(現状の稼働時間は3時間)。

- ・実施設計費 2,750千円
- ・工事費 95,000千円

【スケジュール】

令和4年4月～ 実施設計委託
8月～ 工事



予算書 P 229

新規

夜間照明施設更新事業費

生涯学習
スポーツ課

青海中グラウンド夜間照明施設を更新します

(単位:千円)

事業費	71,823 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	ふるさと基金等	一般財源
		0	0	48,600	23,155	68

【事業概要】

青海中学校夜間照明施設について、昭和53年に竣工して以来、40年以上が経過し、漏電や点灯不良等の不具合やコンクリート柱の剥離がみられるため、現在の利用実態に合わせた仕様の施設に更新します。

- ・実施設計費 2,750千円
- ・工事費 69,073千円

【スケジュール】

令和4月～ 実施設計委託
9月～ 工事



予算書 P 229

新規

新学校給食共同調理場建設費

学校給食
共同調理場

老朽化が著しい給食センターの建替えを進めます

(単位:千円)

事業費	119,900 前年度(0)	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	89,900	0	30,000

【事業概要】

学校給食については、現在、北学校給食共同調理場と南学校給食共同調理場で対応しておりますが、いずれも開設から50年以上が経過しており、施設の老朽化に伴う建物や設備の劣化が著しい状況です。そのため、国の学校給食衛生管理基準等に則った安全・安心な給食を安定的に提供できるよう学校給食共同調理場の建替えを進めます。

新学校給食共同調理場整備は令和6年9月開業を目指し、DB(設計・建設)を一括発注し、O(維持管理・運営)を民間委託するDB+O方式で整備を進めます。

【当該年度の主な事業(取組み)】

- ・新学校給食共同調理場整備事業(DB) 119,900千円

令和4年3月末までに公募型プロポーザル方式にて事業者を選定し、基本設計・実施設計を行います。

【スケジュール】

令和4年4月中旬～ 仮契約 7月～令和5年3月 基本設計・実施設計
6月下旬～ 本契約(6月議会承認後)

4 特別会計

国民健康保険事業特別会計

(議案第3号)

【令和4年度の制度改正】

令和4年度以降の国民健康保険税について、子育て世帯の経済的負担を軽減する観点から未就学児の均等割額の5割を軽減することとなりました(軽減分は公費負担)。

【被保険者数見込み】

被保険者数は、後期高齢者医療制度への移行や社会保険の適用拡大等により近年は減少傾向が続いています。令和4年度は、団塊の世代の後期高齢者医療保険への移行者も含め前年度比約3%減の10,501人と見込みました。

【歳入歳出の特徴】

歳入では、被保険者数の減少等に伴い国民健康保険税を723万3千円減の10億3,758万6千円とし、保険税収入の減や歳出の国民健康保険事業費納付金の増に対応するため、基金の取崩額を7,000万円とするなど繰入金を3,808万9千円増の4億3,837万円としました。また、保険給付費の増額に伴い、県支出金を2億955万円増の35億4,500万9千円で計上しました。

歳出では、1人当たりの医療費増加に伴い保険給付費を2億168万5千円増の34億6,721万6千円で計上しました。また、総務費において未就学児均等割軽減のためのシステム改修費及び2年に一度の被保険者証更新の委託料分として503万6千円増の9,724万3千円を計上しました。

【歳入】

(単位:千円)

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 国民健康保険税	1,037,586	1,044,819	△ 7,233	△ 0.7
2 県支出金	3,545,009	3,335,459	209,550	6.3
3 財産収入	81	244	△ 163	△ 66.8
4 繰入金	438,370	400,281	38,089	9.5
5 繰越金	25,000	30,000	△ 5,000	△ 16.7
6 諸収入	17,501	22,501	△ 5,000	△ 22.2
合計	5,063,547	4,833,304	230,243	4.8

【歳出】

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 総務費	97,243	92,207	5,036	5.5
2 保険給付費	3,467,216	3,265,531	201,685	6.2
3 国民健康保険事業費納付金	1,424,966	1,402,196	22,770	1.6
4 保健事業費	60,802	60,367	435	0.7
5 公債費	1	1	0	0.0
6 諸支出金	4,852	4,852	0	0.0
7 予備費	8,467	8,150	317	3.9
合計	5,063,547	4,833,304	230,243	4.8

後期高齢者医療特別会計

(議案第4号)

【令和4年度の制度改正】

保険料の改定年度に当たるため、その料率を広域連合から示された均等割額 49,398 円（前年度比 633 円増）、所得割率 9.57%（前年度比 0.07%減）としました。また、令和4年10月1日から一定以上の所得のある方の医療費の窓口負担割合が2割になります。

【被保険者数見込み】

被保険者数については、団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行することから、前年度比 141 人増の 8,585 人と見込みました。

【歳入歳出の特徴】

歳入では、後期高齢者医療保険料について被保険者数の増加に伴い前年度に比べ 1,745 万 9 千円増の 6 億 7,125 万 6 千円としました。また、繰入金は基盤安定繰入金が増額などにより 599 万 4 千円増の 1 億 7,732 万 2 千円、諸収入については、窓口負担割合の改正に係る事務負担について広域連合から補助金を受けるため 342 万 5 千円増の 425 万 3 千円としました。

歳出では、総務費において、被保険者証を2回送付するなど制度改正に対応するための事務費増などにより、前年度に比べ 359 万円増の 3,176 万 9 千円とし、後期高齢者医療広域連合納付金は、保険料や基盤安定負担金等の増により 2,330 万 2 千円増の 8 億 2,026 万円としました。

【歳入】

(単位:千円)

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 後期高齢者医療保険料	671,256	653,797	17,459	2.7
2 使用料及び手数料	1	1	0	0.0
3 繰入金	177,322	171,328	5,994	3.5
4 繰越金	1,000	1,000	0	0.0
5 諸収入	4,253	828	3,425	413.6
合計	853,832	826,954	26,878	3.3

【歳出】

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 総務費	31,769	28,179	3,590	12.7
2 後期高齢者医療広域連合納付金	820,260	796,958	23,302	2.9
3 諸支出金	803	817	△ 14	△ 1.7
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合計	853,832	826,954	26,878	3.3

介護保険事業特別会計

(議案第5号)

【被保険者数見込み】

全国的に高齢化が進む中、本市の高齢化率は26.1%（令和3年12月31日現在）となっており、介護保険第1号被保険者数を15,285人、その内の介護が必要な要介護・要支援認定者数を2,717人と見込んでいます。

【歳入歳出の特徴】

歳入では、第1号被保険者数は微増であることから、保険料を前年度より276万1千円増の10億2,127万円としました。また、中部地域包括支援センターの新設及び第9期介護保険事業計画策定のための高齢者一般調査の実施に伴い、前年度より支払基金交付金を4,190万9千円増の13億1,637万4千円、繰入金を5,571万5千円増の8億8,392万6千円としました。また、令和3年度では介護給付費準備基金からの繰入れを行わず、事業の継続が可能であったことから、繰越金を1,306万3千円減の523万1千円としました。

歳出では、介護サービスの必要な認定者数が増加していることから、保険給付費を前年度より1億3,732万6千円増の47億4,964万1千円としました。また、地域包括支援センターを機能強化し3カ所とすること及び第9期介護保険事業計画策定のための高齢者一般調査の実施に伴い、地域支援事業費を前年度より3,488万2千円増の2億3,449万8千円としました。

【歳入】

(単位:千円)

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 保険料	1,021,270	1,018,509	2,761	0.3
2 使用料及び手数料	80	40	40	100.0
3 国庫支出金	1,173,586	1,136,262	37,324	3.3
4 支払基金交付金	1,316,374	1,274,465	41,909	3.3
5 県支出金	723,637	683,097	40,540	5.9
6 財産収入	113	108	5	4.6
7 繰入金	883,926	828,211	55,715	6.7
8 繰越金	5,231	18,294	△ 13,063	△ 71.4
9 諸収入	152	152	0	0.0
合 計	5,124,369	4,959,138	165,231	3.3

【歳出】

款	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 総務費	119,106	126,088	△ 6,982	△ 5.5
2 保険給付費	4,749,641	4,612,315	137,326	3.0
3 地域支援事業費	234,498	199,616	34,882	17.5
4 基金積立金	113	108	5	4.6
5 公債費	1	1	0	0.0
6 諸支出金	11,010	11,010	0	0.0
7 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合 計	5,124,369	4,959,138	165,231	3.3

5 企業会計

下水道事業会計

(議案第7号)

【総括】

年間総処理水量は3,696,000 m³ (公共下水道事業3,199,000 m³、農業集落排水事業497,000 m³)、接続戸数は11,300戸 (公共下水道事業9,400戸、農業集落排水事業1,900戸) を見込み、収入総額44億15万6千円、支出総額43億1,427万円としました。

【3条収益的収支の特徴】

- ・下水道収益 公共下水道使用料 450,472千円 (前年度比 46,438千円増)
農業集落排水施設使用料 54,117千円 (前年度比 1,579千円増)

【4条資本的収支の特徴】

- ・公共下水道管路整備費 (蒲池町・山方町地内、9.5ha)
- ・雨水ポンプ場整備費 (榎戸ポンプ場改築更新設計業務委託)
- ・集落排水施設更新化事業 (矢田・広目)

3条 収益的収支

【収入】

(単位：千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率 (%)
1 下水道事業収益	1 営業収益(公下)	509,767	525,605	△ 15,838	△ 3.0
	2 営業外収益(公下)	1,798,527	1,783,000	15,527	0.9
	3 特別利益(公下)	10	0	10	皆増
	4 営業収益(集排)	54,118	54,539	△ 421	△ 0.8
	5 営業外収益(集排)	166,713	170,665	△ 3,952	△ 2.3
	6 特別利益(集排)	10	0	10	皆増
合計		2,529,145	2,533,809	△ 4,664	△ 0.2

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率 (%)
1 下水道事業費用	1 営業費用(公下)	2,020,222	1,874,504	145,718	7.8
	2 営業外費用(公下)	136,983	152,510	△ 15,527	△ 10.2
	3 特別損失(公下)	10	0	10	皆増
	4 予備費(公下)	10,000	10,000	0	0.0
	5 営業費用(集排)	205,652	210,495	△ 4,843	△ 2.3
	6 営業外費用(集排)	7,855	9,861	△ 2,006	△ 20.3
	7 特別損失(集排)	10	0	10	皆増
	8 予備費(集排)	5,000	5,000	0	0.0
合計		2,385,732	2,262,370	123,362	5.5

4条 資本的収支

【収入】

(単位：千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率 (%)
1 資本的収入	1 企業債(公下)	890,100	1,210,200	△ 320,100	△ 26.5
	2 負担金(公下)	30,597	27,484	3,113	11.3
	3 分担金(公下)	1	1	0	0.0
	4 補助金(公下)	814,663	999,103	△ 184,440	△ 18.5
	5 企業債(集排)	29,400	14,190	15,210	107.2
	6 負担金(集排)	826	826	0	0.0
	7 補助金(集排)	105,424	78,040	27,384	35.1
合計		1,871,011	2,329,844	△ 458,833	△ 19.7

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率 (%)
1 資本的支出	1 建設改良費(公下)	816,314	1,502,090	△ 685,776	△ 45.7
	2 企業債償還金(公下)	958,035	936,877	21,158	2.3
	3 基金積立金(公下)	117	117	0	0.0
	4 建設改良費(集排)	90,968	30,958	60,010	193.8
	5 企業債償還金(集排)	63,104	69,121	△ 6,017	△ 8.7
合計		1,928,538	2,539,163	△ 610,625	△ 24.0

水道事業会計

(議案第8号)

【総括】

給水戸数 2 万 5,000 戸 (令和 2 年度決算 2 万 4,969 戸)、年間総給水量 794 万 3,000 m³ (令和 2 年度決算 780 万 967 m³) を見込み、収入総額 17 億 4,759 万 1 千円、支出総額 22 億 1,122 万 4 千円としました。

【3 条収益的収支の特徴】

- ・水道事業ビジョン 2030 に基づき給水収益を計上
(新型コロナウイルス感染症の水際対策等の水需要影響を反映) 1,294,150 千円
- ・窓口受付・検針開閉栓等業務委託 (水道お客様センター) 30,228 千円
- ・スマートメーターの導入 (無線通信機器設置等、中部臨空都市 18 件)
1,036 千円

【4 条資本的収支の特徴】

- ・熊野配水場進入道路 設計業務委託 16,258 千円
- ・水管橋・消火栓等 台帳作成業務委託 30,000 千円
- ・水道事業倉庫 建築工事 28,600 千円
- ・管路の耐震化・応急給水栓設置工事等 599,781 千円

3 条 収益的収支

【収入】

(単位:千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 水道事業収益	1 営業収益	1,321,733	1,314,721	7,012	0.5
	2 営業外収益	286,305	297,268	△ 10,963	△ 3.7
	3 特別利益	2	2	0	0.0
合計		1,608,040	1,611,991	△ 3,951	△ 0.2

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 水道事業費用	1 営業費用	1,354,655	1,367,903	△ 13,248	△ 1.0
	2 営業外費用	34,179	36,276	△ 2,097	△ 5.8
	3 特別損失	1	1	0	0.0
	4 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合計		1,398,835	1,414,180	△ 15,345	△ 1.1

4 条 資本的収支

【収入】

(単位:千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的収入	2 工事負担金	120,870	131,922	△ 11,052	△ 8.4
	3 固定資産売却代金	1	1	0	0.0
	4 補助金	18,680	8,000	10,680	133.5
合計		139,551	139,923	△ 372	△ 0.3

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的支出	1 建設改良費	729,078	556,229	172,849	31.1
	3 企業債償還金	82,583	86,138	△ 3,555	△ 4.1
	4 補助金返還金	728	2,526	△ 1,798	△ 71.2
合計		812,389	644,893	167,496	26.0

モーターボート競走事業会計

(議案第9号)

【総括】

モーターボート競走事業は、地方財政に貢献することを目的として一般会計へ4億円を繰出すという方針のもと予算編成をしました。

主な自場開催レースとして、SG競走は3年ぶりとなる第69回ボートレースダービー(10/25～10/30)、GI競走は69周年記念競走(6/2～6/7)を予定しており、売上が期待できる土曜、日曜、祝日、GW、お盆、年末年始を最大限開催日程に取り込み、開催日数は昨年同様の200日としました。さらに、ウィンボとこなめ及びオラレセントレアでは、364日の発売を予定しています。

【3条収益的収支の特徴】

- ・ファンバス業務委託 216,370千円
- ・YouTube 動画配信 93,568千円

【4条資本的収支の特徴】

- ・実況カメラ設備更新工事 112,200千円
- ・管理棟空調設備更新工事 99,000千円
- ・大時計1号機等更新工事 81,620千円

3条 収益的収支

【収入】

(単位:千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 競艇事業収益	1 営業収益	72,082,136	51,417,098	20,665,038	40.2
	2 営業外収益	93,733	77,656	16,077	20.7
	3 特別利益	2	2	0	0.0
合計		72,175,871	51,494,756	20,681,115	40.2

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 競艇事業費用	1 営業費用	67,783,182	48,543,613	19,239,569	39.6
	2 営業外費用	453,290	644,703	△ 191,413	△ 29.7
	3 特別損失	28,690	25,327	3,363	13.3
	4 予備費	50,000	50,000	0	0.0
合計		68,315,162	49,263,643	19,051,519	38.7

4条 資本的収支

【収入】

(単位:千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的収入	1 固定資産売却代金	1	1	0	0.0
	2 貸付返済金	1	1	0	0.0
	4 基金繰入金	0	1,088,640	△ 1,088,640	△ 100.0
合計		2	1,088,642	△ 1,088,640	△ 100.0

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的支出	1 建設改良費	476,183	3,681,733	△ 3,205,550	△ 87.1
	2 投資	11	21	△ 10	△ 47.6
	4 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合計		486,194	3,691,754	△ 3,205,560	△ 86.8

病院事業会計

(議案第10号)

【総括】

入院患者数 194 人/日(前年度予算比±0 人/日)、外来患者数 485 人/日(前年度予算比+15 人/日)を見込み、収入総額を 78 億 457 万 7 千円(前年度予算比△12 億 229 万 1 千円、△13.3%)、支出総額を 83 億 3,678 万 4 千円(前年度予算比△6 億 7,753 万 8 千円、△7.5%)としました。

【3 条収益的収支の特徴】

- ・ 医師数の増及び新型コロナウイルス感染症の落ち着きを見込み医業収益を増額
 入院収益：35 億 56 万 9 千円(前年度予算比+2 億 148 万円)
 外来収益：19 億 4,460 万 7 千円(前年度予算比+6,789 万 7 千円)
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る病床確保等補助金収入を減額
 補助金：5 億 9,421 万円(前年度予算比△1 億 4,562 万 6 千円)
- ・ 医師数の増及び感染症対応等により医業費用を増額
 給与費：40 億 9,056 万 1 千円(前年度予算比+2 億 1,158 万 5 千円)
 材料費：12 億 1,489 万 9 千円(前年度予算比+8,418 万 9 千円)
 経費：13 億 9,445 万 4 千円(前年度予算比+9,608 万 6 千円)

【4 条資本的収支の特徴】

- ・ 婦人科治療センター建設事業 1 億 944 万円
- ・ 医療機器更新等整備 1 億 2,113 万 2 千円
- ・ 院内照明 LED 切替工事 3,597 万 7 千円

3 条 収益的収支

【収入】

(単位:千円)

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 病院事業収益	1 医業収益	6,038,478	5,789,604	248,874	4.3
	2 医業外収益	1,117,380	1,264,365	△ 146,985	△ 11.6
	3 訪問看護ステーション事業収益	107,157	95,554	11,603	12.1
	4 特別利益	24,200	67,627	△ 43,427	△ 64.2
合計		7,287,215	7,217,150	70,065	1.0

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 病院事業費用	1 医業費用	7,284,575	6,789,754	494,821	7.3
	2 医業外費用	196,288	191,916	4,372	2.3
	3 訪問看護ステーション事業費用	102,778	95,347	7,431	7.8
	4 特別損失	36,857	38,307	△ 1,450	△ 3.8
	5 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合計		7,630,498	7,125,324	505,174	7.1

4 条 資本的収支

【収入】

(単位:千円)

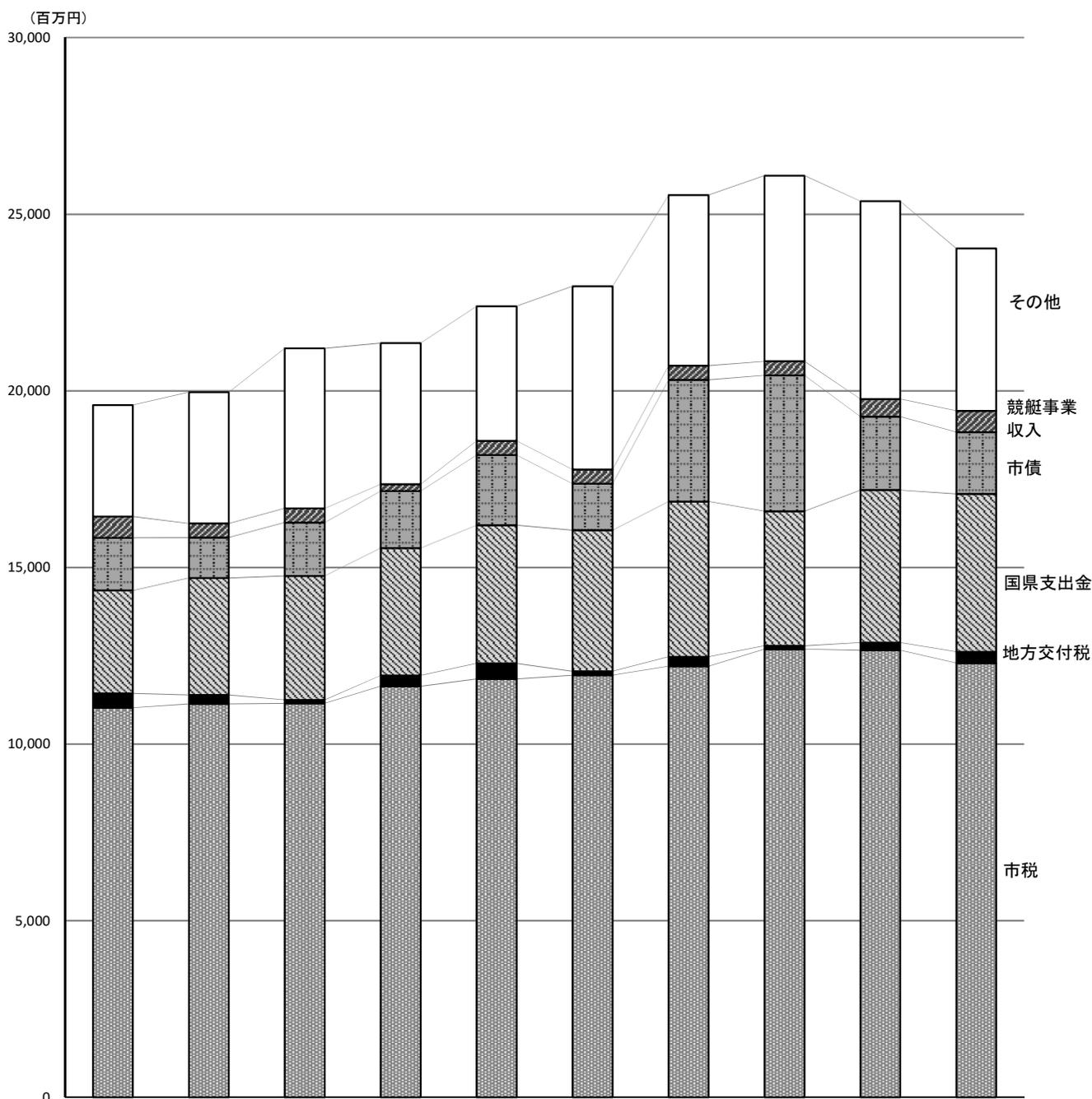
款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的収入	1 企業債	230,500	1,562,000	△ 1,331,500	△ 85.2
	2 出資金	280,350	200,706	79,644	39.7
	3 固定資産売却代金	10	10	0	0.0
	4 補助金	1	1	0	0.0
	5 貸付返済金	1	1	0	0.0
	6 寄付金	5,500	4,000	1,500	37.5
	7 基金繰入金	1,000	23,000	△ 22,000	△ 95.7
合計		517,362	1,789,718	△ 1,272,356	△ 71.1

【支出】

款	項	令和4年度	令和3年度	比較	増減率(%)
1 資本的支出	1 建設改良費	267,549	1,567,045	△ 1,299,496	△ 82.9
	2 企業債償還金	419,537	294,310	125,227	42.5
	3 投資	9,100	17,543	△ 8,443	△ 48.1
	4 補助金返還金	100	100	0	0.0
	5 予備費	10,000	10,000	0	0.0
合計		706,286	1,888,998	△ 1,182,712	△ 62.6

《参考》

1 歳入構造の推移（一般会計当初）



年度 区分	H25	増減率	H26	増減率	H27	増減率	H28	増減率	H29	増減率	H30	増減率	R1	増減率	R2	増減率	R3	増減率	R4	増減率
市 税	11,030	1.1	11,142	1.0	11,154	0.1	11,639	4.3	11,848	1.8	11,948	1.8	12,202	2.1	12,690	4.0	12,654	△ 0.3	12,295	△ 2.8
地方交付税	408	△ 10.9	254	△ 37.7	100	△ 60.6	301	201.0	435	44.5	111	44.5	266	139.6	97	△ 63.5	219	125.8	321	46.6
国県支出金	2,913	11.2	3,306	13.5	3,511	6.2	3,609	2.8	3,911	8.4	3,996	8.4	4,402	10.2	3,801	△ 13.7	4,318	13.6	4,467	3.5
市 債	1,489	△ 18.2	1,144	△ 23.2	1,505	31.6	1,612	7.1	1,991	23.5	1,320	23.5	3,442	160.8	3,849	12.1	2,078	△ 46.0	1,751	△ 15.8
競艇事業収入	600	0.0	400	△ 33.3	400	0.0	200	△ 50.0	400	100.0	400	100.0	400	0.0	400	0.0	500	25.0	600	20.0
そ の 他	3,160	1.5	3,714	17.5	4,530	22.0	3,989	△ 11.9	3,805	△ 4.6	5,185	△ 4.6	4,827	△ 6.9	5,253	8.7	5,601	6.6	4,596	△ 17.9
計	19,600	0.4	19,960	1.8	21,200	6.2	21,350	0.7	22,390	4.9	22,960	4.9	25,539	11.2	26,090	2.2	25,370	△ 2.8	24,030	△ 5.3

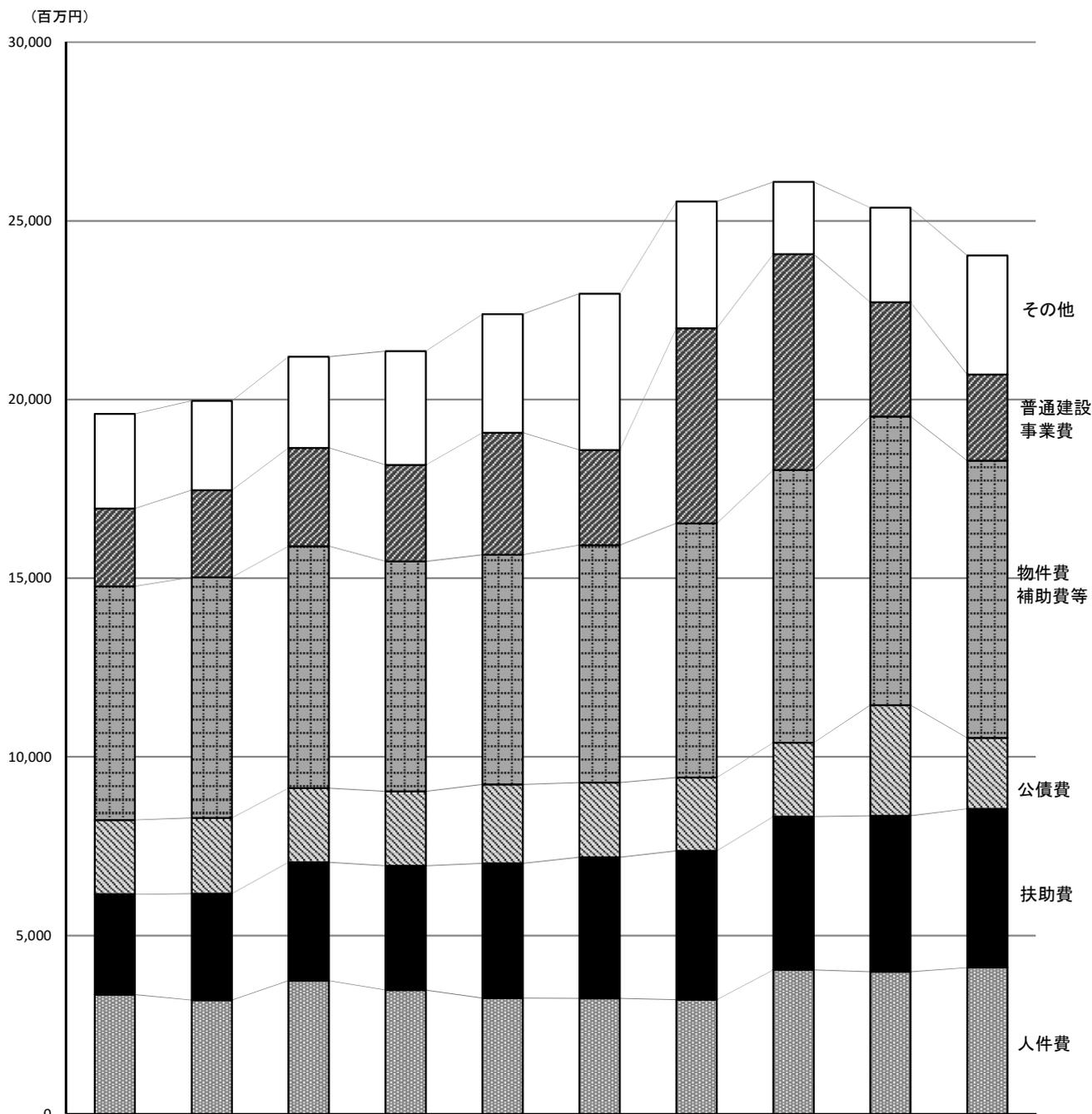
※その他の主なもの：地方譲与税、交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金、繰越金

※R1年度は当初予算が骨格予算であるため、6月補正後予算にて掲載

※競艇事業収入はR3からポートレースまちづくり基金繰入金

(単位：百万円、%)

2 歳出（性質別）構造の推移（一般会計当初）



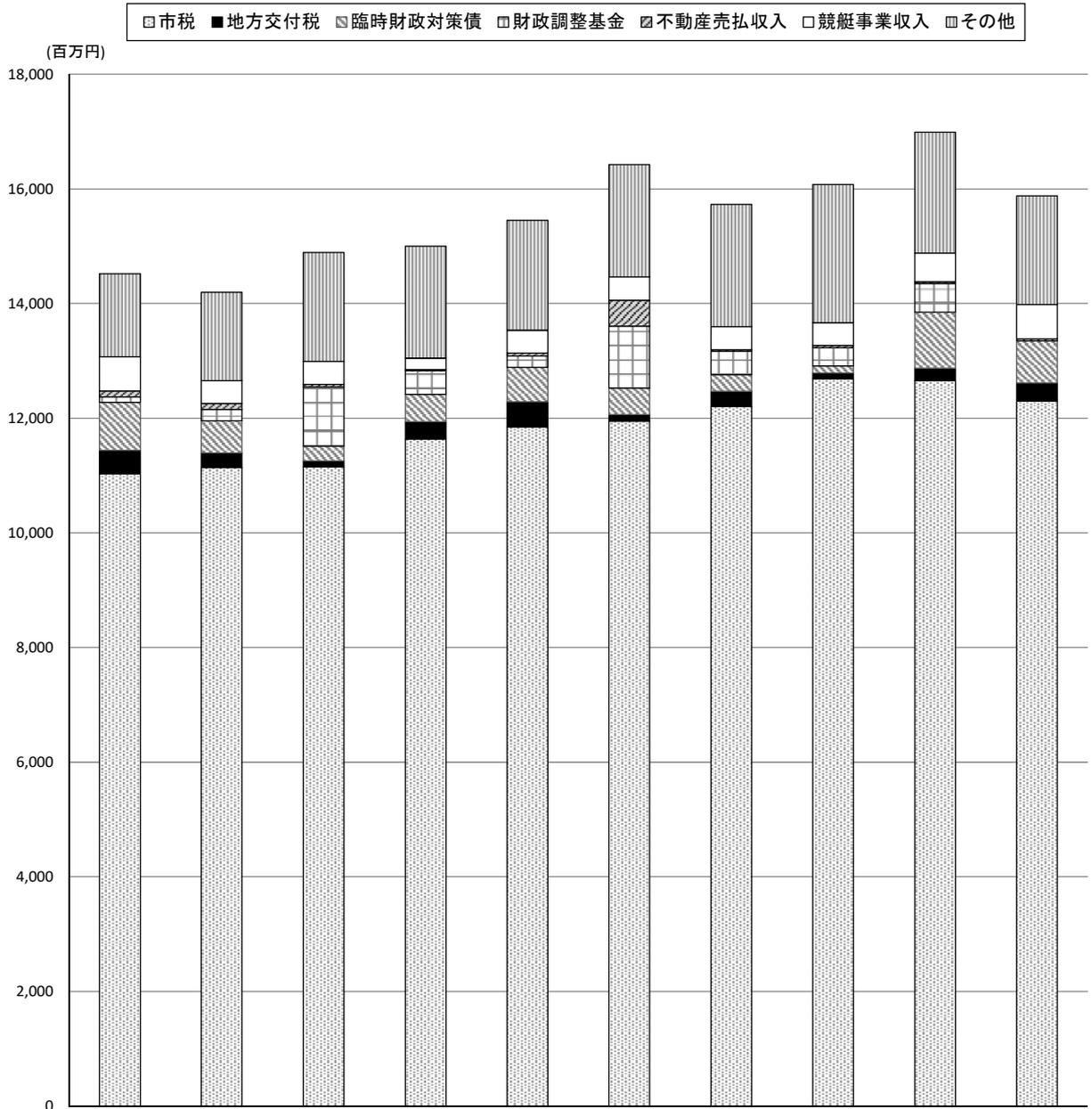
年度 区分	H25	増減率	H26	増減率	H27	増減率	H28	増減率	H29	増減率	H30	増減率	R1	増減率	R2	増減率	R3	増減率	R4	増減率
人 件 費	3,347	△ 10.1	3,192	△ 4.6	3,734	17.0	3,474	△ 7.0	3,251	△ 6.4	3,245	△ 0.2	3,207	△ 1.2	4,035	25.8	3,988	△ 1.2	4,102	2.9
扶 助 費	2,809	3.9	2,981	6.1	3,316	11.2	3,477	4.9	3,768	8.4	3,948	4.8	4,162	5.4	4,293	3.1	4,367	1.7	4,444	1.8
公 債 費	2,079	0.7	2,118	1.9	2,076	△ 2.0	2,086	0.5	2,208	5.8	2,088	△ 5.4	2,057	△ 1.5	2,066	0.4	3,094	49.8	1,986	△ 35.8
物 件 費 補 助 費 等	6,538	4.1	6,732	3.0	6,771	0.6	6,430	△ 5.0	6,427	△ 0.0	6,641	3.3	7,108	7.0	7,637	7.4	8,078	5.8	7,756	△ 4.0
普 通 建 設 事 業 費	2,177	3.8	2,438	12.0	2,749	12.8	2,702	△ 1.7	3,419	26.5	2,665	△ 22.1	5,459	104.8	6,035	10.6	3,197	△ 47.0	2,411	△ 24.6
そ の 他	2,650	△ 0.0	2,499	△ 5.7	2,554	2.2	3,181	24.5	3,317	4.3	4,373	31.8	3,546	△ 18.9	2,024	△ 42.9	2,646	30.7	3,331	25.9
計	19,600	0.4	19,960	1.8	21,200	6.2	21,350	0.7	22,390	4.9	22,960	2.5	25,539	11.2	26,090	2.2	25,370	△ 2.8	24,030	△ 5.3

※その他の主なもの:維持補修費、積立金、貸付金、繰出金

※R1年度は当初予算が骨格予算であるため、6月補正後予算にて掲載

(単位:百万円、%)

3 一般財源の推移（一般会計当初）



年度 区分	H25	増減率	H26	増減率	H27	増減率	H28	増減率	H29	増減率	H30	増減率	R1	増減率	R2	増減率	R3	増減率	R4	増減率
市 税	11,030	1.1	11,142	1.0	11,154	0.1	11,639	4.3	11,848	1.8	11,948	0.8	12,202	2.1	12,690	4.0	12,654	△ 0.3	12,295	△ 2.8
地方交付税	408	△ 10.9	254	△ 37.7	100	△ 60.6	301	201.0	435	44.5	111	△ 74.5	266	139.6	97	△ 63.5	219	125.8	321	46.6
臨時財政対策債※1	836	11.8	559	△ 33.1	256	△ 54.2	478	86.7	606	26.8	466	△ 23.1	290	△ 37.8	123	△ 57.6	977	694.3	734	△ 24.9
財政調整基金	100	△ 50.0	200	100.0	1,030	415.0	410	△ 60.2	200	△ 51.2	1,080	440.0	410	△ 62.0	320	△ 22.0	500	56.3	0	△ 100.0
不動産売払収入※2	100	100.0	100	0.0	50	△ 50.0	20	△ 60.0	46	130.0	456	891.3	27	△ 94.1	35	29.6	32	△ 8.6	31	△ 3.1
競艇事業収入※3	600	0.0	400	△ 33.3	400	0.0	200	△ 50.0	400	100.0	400	0.0	400	0.0	400	0.0	500	25.0	600	20.0
そ の 他	1,446	3.1	1,540	6.5	1,900	23.4	1,953	2.8	1,912	△ 2.1	1,962	2.6	2,138	9.0	2,410	12.7	2,107	12.6	1,896	△ 10.0
計	14,520	1.1	14,195	△ 2.2	14,890	4.9	15,001	0.7	15,447	3.0	16,423	6.3	15,733	△ 4.2	16,075	2.2	16,989	5.7	15,877	△ 6.5

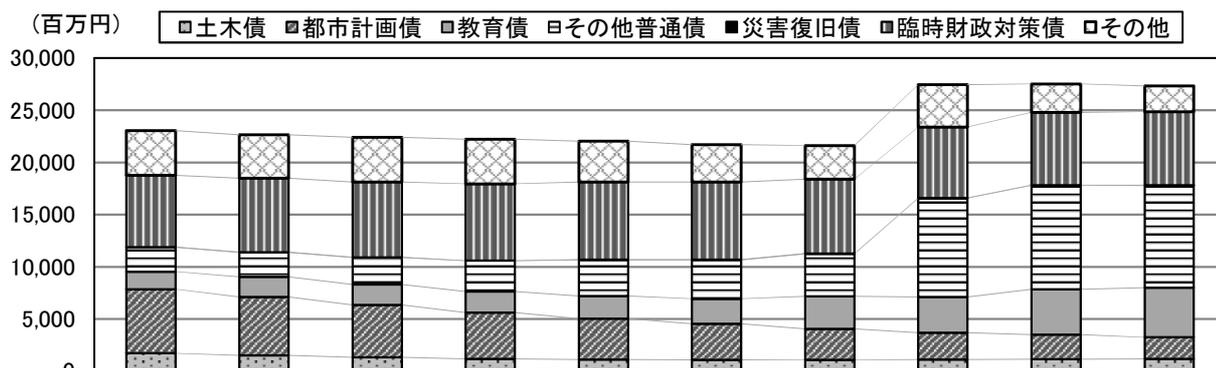
※1 臨時財政対策債…普通交付税からの振替による市債(普通交付税の減額分を補完するもの)

※2 不動産売払収入は、特定財源を除いた額

※3 競艇事業収入はR3からボートレースまちづくり基金繰入金

(単位: 百万円、%)

4 市債残高の推移（一般会計）



年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
土木債	1,739	1,536	1,333	1,195	1,120	1,094	1,085	1,115	1,169	1,202
都市計画債	6,119	5,573	5,022	4,434	3,931	3,463	2,978	2,571	2,359	2,061
教育債	1,685	1,942	1,953	2,009	2,174	2,388	3,108	3,433	4,331	4,737
その他普通債	2,361	2,362	2,608	2,962	3,433	3,726	4,081	9,460	9,951	9,806
災害復旧債	0	0	0	0	26	26	26	23	20	16
臨時財政対策債	6,857	7,086	7,206	7,357	7,433	7,436	7,122	6,791	6,956	7,035
その他	4,281	4,144	4,296	4,254	3,923	3,558	3,226	4,063	2,727	2,482
計	23,042	22,643	22,418	22,211	22,040	21,691	21,626	27,456	27,513	27,339

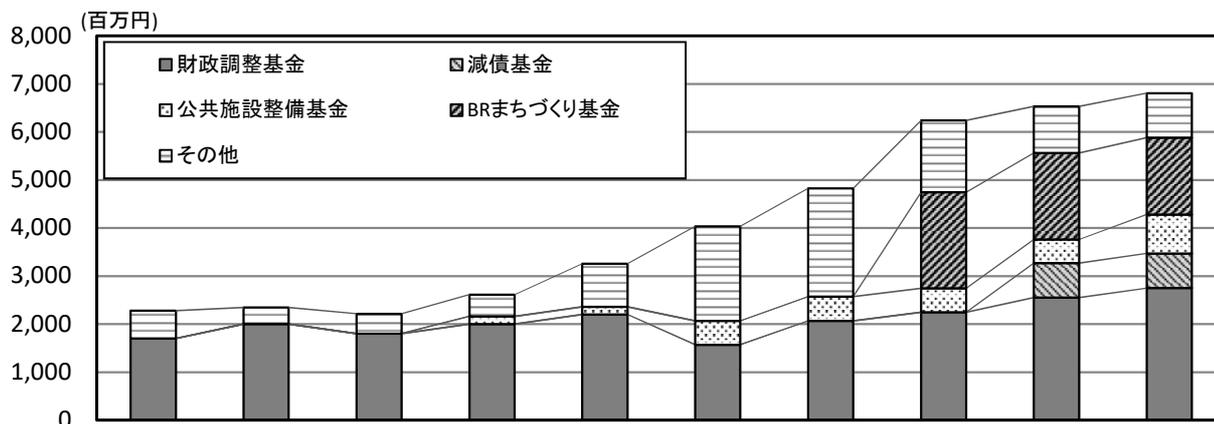
※ 「その他普通債」の主なもの：総務債、民生債、消防債、農林水産業債

(単位：百万円)

※ 「その他」の主なもの：退職手当債、減収補てん債、行政改革推進債、臨時税収補てん債

※ 令和2年度までは決算額。令和3・4年度は予算額による見込額。

5 基金残高の推移（一般会計）

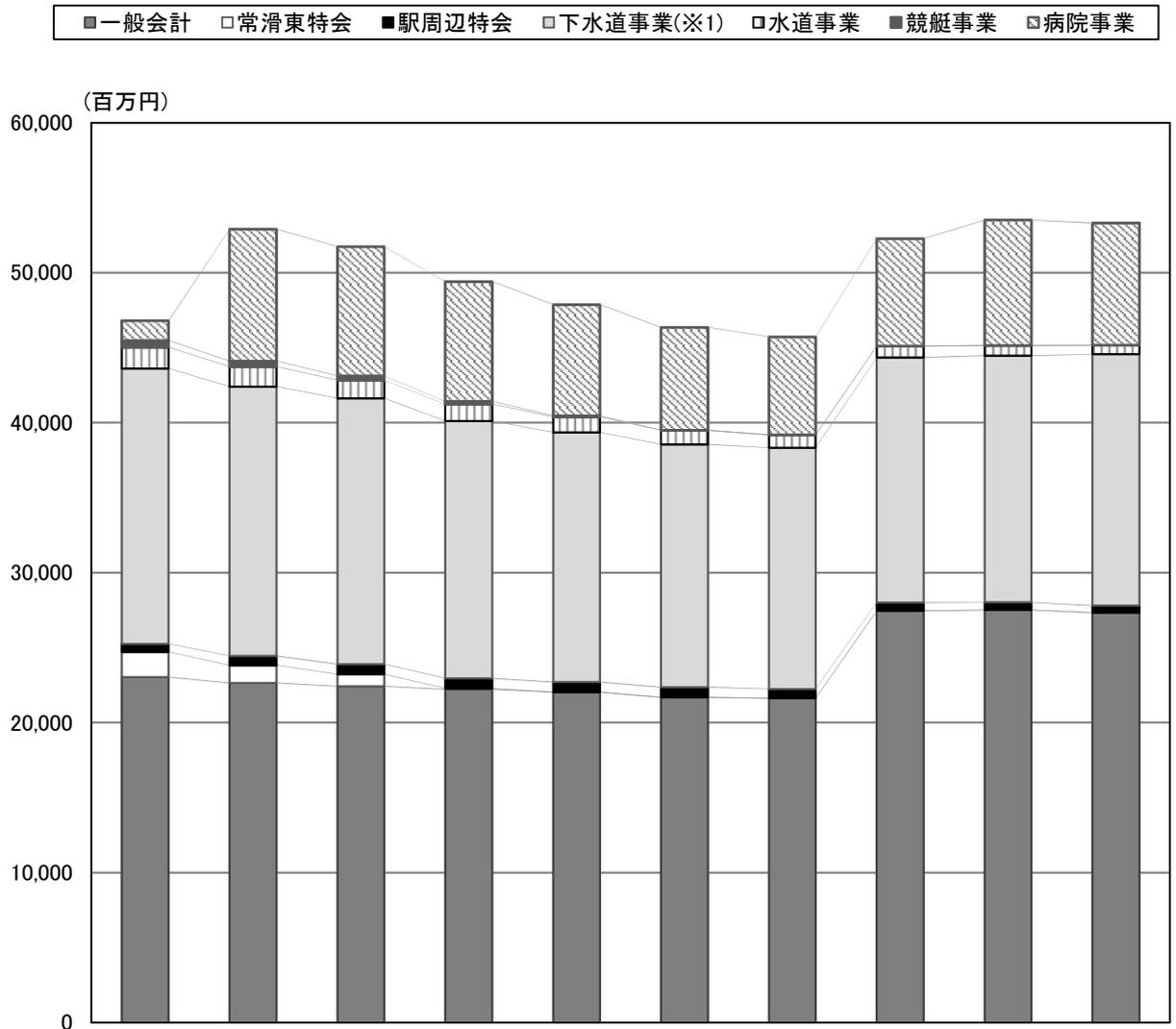


年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
財政調整基金	1,700	2,000	1,800	2,000	2,200	1,570	2,070	2,250	2,550	2,750
減債基金	0	0	0	0	0	0	0	0	722	722
公共施設整備基金	0	0	0	160	160	500	500	496	489	809
BRまちづくり基金	0	0	0	0	0	0	0	2,000	1,800	1,600
その他	578	346	416	455	898	1,963	2,253	1,495	973	924
計	2,278	2,346	2,216	2,615	3,258	4,033	4,823	6,241	6,534	6,805

※ その他の主なもの：陶業陶芸振興事業基金、ふるさとづくり事業基金、ごみ減量化推進基金、庁舎整備基金 (単位：百万円)

※ 令和2年度までは決算額。令和3・4年度は見込額。

6 市債残高の推移（全会計）



年度 区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
一般会計	23,042	22,643	22,418	22,211	22,040	21,691	21,626	27,456	27,513	27,339
常滑東特会	1,675	1,168	796	68	0	0	0	0	0	0
駅周辺特会	527	636	683	681	662	663	617	567	515	468
下水道事業(※1)	18,364	17,962	17,718	17,145	16,641	16,195	16,094	16,328	16,438	16,757
水道事業	1,408	1,317	1,221	1,125	1,031	940	851	762	676	593
競艇事業	456	365	274	183	91	0	0	0	0	0
病院事業	1,336	8,805	8,631	7,983	7,400	6,862	6,535	7,157	8,365	8,161
計	46,808	52,896	51,741	49,396	47,865	46,351	45,723	52,270	53,507	53,318

※ 令和2年度までは決算額。令和3・4年度は見込額。

(単位:百万円)

(※1) 下水道事業は、令和元年度までは下水道事業特別会計と農業集落家庭排水処理施設特別会計の合計を掲載

7 歳入歳出収支見込（令和4年度一般会計当初予算ベース）

（1）歳入

（単位：百万円）

	R3年度 （当初）	R4年度 （ベース）	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
自主財源	16,274	15,532	15,758	15,871	16,334	16,396
市税	12,654	12,295	12,374	12,293	12,363	12,494
ボート基金繰入金	500	600	600	600	600	600
その他	3,120	2,637	2,784	2,978	3,371	3,302
依存財源（交付金、譲与税、国県支出金、地方債）	8,596	8,498	9,386	10,483	9,931	8,463
①歳入合計	24,870	24,030	25,144	26,354	26,265	24,859

（2）歳出

（単位：百万円）

	R3年度 （当初）	R4年度 （ベース）	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
義務的経費	11,449	10,532	10,459	10,391	11,404	11,498
人件費	3,988	4,102	4,086	3,952	3,944	3,923
扶助費	4,367	4,444	4,490	4,537	4,586	4,633
公債費	3,094	1,986	1,883	1,902	2,874	2,942
消費的経費	8,221	7,925	7,627	7,807	8,332	7,940
投資的経費	3,195	2,411	4,139	5,265	4,497	2,715
その他	2,505	3,162	2,933	2,981	2,760	2,790
②歳出合計	25,370	24,030	25,158	26,444	26,993	24,943

（3）財源不足額

（単位：百万円）

③歳入歳出差引①－② （財源過不足額）	△ 500	0	△ 14	△ 90	△ 728	△ 85
④財政調整基金の活用	500	0	14	90	728	85
⑤歳入歳出再差引③＋④	0	0	0	0	0	0

※実際の収支不足額をわかりやすくするため、臨時的財政措置である財政調整基金の活用④を歳入から除いて表示しています。

（4）財政調整基金

（単位：百万円）

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(A)歳計剰余金に係る積立額		200	200	200	200	200
(B)財政調整基金取崩額		0	14	90	728	85
(C)財政調整基金年度末残高 （前年度末残高）＋(A)－(B)	2,550	2,750	2,936	3,046	2,518	2,633

※R3年度末残高は、3月補正後見込み

（5）その他の主な基金の年度末残高

（単位：百万円）

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
減債基金残高	722	722	722	722	722	722
ボートレースまちづくり基金残高	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	800
公共施設等整備基金残高	489	809	603	149	0	0

※R3年度末残高は、3月補正後見込み

8 長期債務残高見込（令和4年度当初予算ベース）

（単位：百万円）

	R3年度	R4年度 (ベース)	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
市債	53,507	53,318	53,950	55,409	<u>55,973</u>	54,878
一般会計	27,513	27,339	28,348	30,325	<u>38,107</u>	37,302
特別会計	515	468	547	<u>566</u>	519	474
企業会計	25,479	<u>25,511</u>	25,055	24,518	17,347	17,102
債務負担行為	<u>6,139</u>	5,601	5,063	4,657	4,250	3,862
合計	59,646	58,919	59,013	60,066	<u>60,223</u>	58,740

※____は期間内の最大値

9 財政健全化指標見込（令和4年度当初予算ベース）

（単位：％）

	R3年度	R4年度 (ベース)	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
① 実質赤字比率	—	—	—	—	—	—
② 連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	—
③ 実質公債費比率	11.8	11.4	11.8	11.8	12.7	<u>13.1</u>
④ 将来負担比率	122.0	126.0	133.5	153.6	<u>174.8</u>	173.9

※____は期間内の最大値

10 用語集

歳入予算	内 容
市税	地方税法、条例により市民や市内の企業から徴収するもの。市民税、固定資産税、都市計画税、たばこ税など
地方譲与税	法によって国が国税として徴収し、一定の基準によって市町村に譲与されるもの
利子割交付金	利子の支払を受ける際に、県税として一括徴収され、その一部が市町村に交付されるもの
配当割交付金	特定配当等の支払いを受ける際に、県税として一括徴収され、その一部が市町村に交付されるもの
株式等譲渡所得割交付金	特定株式等の譲渡所得のあった場合に、県税として一括徴収され、その一部が市町村に交付されるもの
法人事業税交付金	市町村間の税の偏在是正及び市町村の財政運営の安定化を図るため、法人事業税の一定割合が市町村に交付されるもの
地方消費税交付金	地方消費税のうち市町村分相当額を市町村に交付されるもの
自動車取得税交付金	県に納付された自動車取得税の一部が市町村に交付されるもの (消費税の増税に伴う自動車取得税廃止により廃止)
環境性能割交付金	廃止された自動車取得税交付金に代わる新しい交付金。自動車税環境性能割の一部が市町村に交付されるもの
地方特例交付金	地方税の減税に伴う減収額の一部を補てんするために国から交付されるもの
地方交付税	全国一律の行政サービスが受けられるように、国税の一部が一定基準により市町村に交付されるもの
交通安全対策特別交付金	道路交通法により納入された反則金の一部が、交通安全施設の整備等に充てる経費として市町村に交付されるもの
分担金及び負担金	市町村が特定の事業に要する経費に充てるために、その事業によって利益を受けるものに対し、その受益を限度として徴収するもの
使用料及び手数料	使用料は公共施設などの利用の対価として徴収するもの 手数料は市が特定の者に提供するサービスの対価として徴収するもの
国庫支出金	国が行うべき事業を市町村へ委託する場合や、市町村が行う事業に対して一定の割合で国が補助する場合に交付されるもの
県支出金	県が行うべき事業を市町村へ委託する場合や、市町村が行う事業に対して一定の割合で県が補助する場合に交付されるもの
財産収入	公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付や運用等によるもの
寄附金	市民などから受ける金銭による寄附によるもの 用途を特定されない一般寄附金と用途が指定される指定寄附金がある
繰入金	他会計から資金が移される際の収入によるもの
繰越金	前年度の決算で生じた余剰金を、次年度の歳入に編入するもの
諸収入	他の科目に分類されないもの
市債	市が年度間の負担の公平性の確保などから、建設事業等の財源とするための借入金で、償還が一会計年度を超えるもの

歳出予算（目的別）		内 容
議 会 費		議会活動に要する経費 議員報酬や政務活動費など
総 務 費		全般的な管理事務、庁舎管理、徴税、戸籍、選挙費用などに要する経費
民 生 費		安定した社会生活をするために要する経費 障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、福祉医療など
衛 生 費		健康で衛生的な生活環境を保持するために要する経費 保健衛生やごみ収集、公害対策など
農林水産業費		農林水産業の振興に要する経費 農業委員会費や生産基盤の整備などの経費
商 工 費		商工業の振興、観光、企業誘致等に要する経費
土 木 費		道路、公園や区画整理などの事業に要する経費
消 防 費		火災、救急、風水害、地震対策などの事業に要する経費
教 育 費		学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要する経費
公 債 費		市債の償還に要する経費
歳出予算（性質別）		内 容
義務的 経費	人 件 費	市職員の給与や退職金、議員や委員の報酬などの経費
	扶 助 費	生活保護法や児童福祉法等に基づき、児童・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費
	公 債 費	市債の償還に要する経費
消費的 経費	物 件 費	人件費、扶助費、維持補修費などを除く、消費的な費用の全般の経費 賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料など
	維持補修費	公共用施設等の維持管理の経費
	補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金などの経費
投資的 経費	普通建設 事業費	道路、橋りょう、学校、庁舎等公共又は公用施設の新増設等の建設事業に要する経費
その他 経費	積 立 金	基金等に積み立てる経費
	投資及び 出資金	財団法人に対する出捐金や公営企業の資本を整備するための繰出金などの経費
	貸 付 金	市町村が直接あるいは間接に現金の貸付を行うための経費
	繰 出 金	他会計に支出する経費

令和4年度 当初予算の概要

令和4年2月

発行 常滑市

編集 常滑市総務部総務課

〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5

TEL 0569-35-5111 FAX 0569-34-7227

ホームページ <http://www.city.tokoname.aichi.jp/>

Eメール zaisei@city.tokoname.lg.jp